

岩手県薬剤師会誌

イハトゴ

第104号
2024

巻頭言・寄稿・会務報告・理事会報告・委員会の動き・
地域薬剤師会の動き・薬連だより・質問に答えて・
リレーエッセイ・話題のひろば・職場紹介・保険薬局の動き・
会員の動き・求人情報・図書紹介

編集・発行／一般社団法人岩手県薬剤師会 令和6年7月31日



ひろのまきば天文台（洋野町）

岩手県医薬品卸業協会

株式会社スズケン岩手

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-5-1

☎019(641)3311

東邦薬品株式会社岩手営業部

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-7-15

☎019(646)7130

東北アルフレッサ株式会社岩手営業部

〒020-0846 岩手県盛岡市流通センター北1-4-7

☎019(637)3333

株式会社バイタルネット岩手営業部

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-12

☎019(638)8891

株式会社メディセオ北海道・東北支社岩手営業部

〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割6-26

☎0198(26)0552



— 新体制への期待 —

(一社)岩手県薬剤師会

会長 畑澤 博巳

今年3月の臨時総会にて次期会長候補者として承認をいただき、先日の第76期岩手県薬剤師会定時総会で正式に会長として再任されました。これまで培った経験を生かし時代の波に乗り遅れることが無いような組織作りを目指して参ります。

皆様方には引き続き本会の事業運営に対しご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年度は岩手県における第8次医療計画の策定が終わり、本会が求めていた薬剤師の確保に関する内容がようやく盛り込まれました。本会では第一義として県内の病院や薬局に就職する新卒者が抱えている奨学金の返済を軽減することが薬剤師確保の重要な手段であると考えていることから、これまでも県に対し医療介護総合確保基金を活用した補助金による支援を求めて参りました。

当初は医師の奨学金制度と同様に就学期間の1.5倍に当たる9年間県内の病院に勤務する条件で在学中に利用した奨学金の返済を免除する「奨学金養成薬剤師制度」を設けるよう提言して参りましたが、医療審議会や薬事審議会などに参加する過程でこの制度は本県の薬学生の就学状況に見合わないことが解りました。そのため今年度は新しく県に設置された「岩手県薬剤師確保対策検討会」の会長に私が就任したこともあり、少し切り口を変え県内の病院に就職した新卒薬剤師に対し卒業した大学を問わず、抱えている奨学金を軽減するための補助金を支給するよう要請することにいたします。また、今後の高齢化により在宅医療の需要が増し薬局薬剤師も不足することが予測されることから薬局に就職する新卒薬剤師も同様に補助金の対象となるよう提言して参りたいと存じます。

今年度は日本薬剤師会も理事の改選期であることから先日の定時総会では新たな日本薬剤師会の会長として愛知県薬剤師会会長の岩月進先生が承認されました。また理事も大幅に入れ替わり女性比率も国の方針に沿って20%を超える構成となりました。日本薬剤師会は創立以来130年を迎え、医薬分業についてもこの50年で大きな進歩を遂げて参りました。そのような時代背景の中で5期10年にわたり日薬を支えていただいた山本信夫

会長にはこれまでのご貢献に改めて敬意を表するとともに心より感謝申し上げたいと存じます。

今回の診療報酬改定では地域支援体制加算の算定要件が健康サポート薬局の要件にほぼ近い形になるなど、国も全ての保険薬局が「かかりつけ薬局」となるための方策としてギャを上げてきたことが感じられます。一方10月から後発医薬品に対する新たな取り組みとして実施される「選定療養」については内容が複雑であり、未だに患者負担金の比率などが正式決定されていない状況を見ると一抹の不安を感じざるを得ません。

また、政府の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関する検討会」では厚生労働省が進めている「かかりつけ薬局構想」と実際の薬局における業務実態に開きがあることが民間団体などから指摘されており、今回の改定では施設基準の届け出要件として薬局の業務内容が行政または薬剤師会を通じ地域住民や医療関係者に周知されていることが求められました。

本会では5月22日に県薬ホームページに県内の休日夜間に対応可能な薬局及び在宅業務や災害・感染症対応可能な薬局のリストを掲載し公表いたしました。厚生労働省からはこのリストに公表された内容と実際の業務内容に齟齬が生じた場合、このリストの信頼性が失われる可能性があるとの注意喚起がなされています。本会ではホームページに薬局情報を更新する欄を設けましたので薬局情報に変更があった場合には速やかにここから更新するようお願いいたします。

日本薬剤師連盟の次期参議院議員選挙統一候補者である本田あきこ参議院議員につきましては、現在文部科学大臣・復興大臣政務官を兼務しており各委員会などで与野党からの質問に対する答弁を行うなど忙しい日々を送っています。そのため日本薬剤師連盟が主催する各県の支部訪問には本人が参加できず、6月に行われた本県の訪問では名代として加茂常任総務に同行いただきました。皆様方にはこのような本人が直接声を掛けられない状況をご理解いただき、参議院に薬剤師議員二人体制を堅持するため引き続き本田あきこ議員に力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

★★★ もくじ ★★★

巻頭言.....	1	おすすめの一冊.....	28
寄稿.....	3	リレーエッセイ.....	29
特別報告 第76期定時総会議事録.....	7	話題のひろば.....	30
会務報告.....	16	職場紹介.....	32
受賞おめでとうございます.....	17	会員の動き.....	34
理事会報告.....	18	保険薬局の動き.....	37
委員会の動き.....	19	求人情報.....	37
地域薬剤師会の動き.....	21	図書紹介.....	39
薬連だより.....	24	編集後記.....	40
質問に答えて.....	26		

第41回 岩手薬学大会

岩手県宮古市

期日 2024年9月8日

会場 エスポワールいわて
2階大中ホール 盛岡市中央通1-1-38
TEL 019-623-6251

参加費 大会参加 2,000円(学生無料)
参加費は当日会場にて受け付けます

開会 9:00
一般演題 9:10~12:00
特別講演 12:00~13:00

特別講演

慢性心不全の薬物治療の大いなる変化について
~カテーテル手術の最新情報も添えて~

岩手医科大学内科学講座循環器内科分野 教授 **森野 禎浩** 先生

共催：岩手県病院薬剤師会
後援：日本薬学会東北支部、岩手県薬剤師研修協議会、岩手県薬剤師会、岩手県公務員薬剤師会、岩手県学校薬剤師会、岩手県製薬メーカー団体、岩手県医薬品卸業協会

『高齢者のポリファーマシー対策 ～薬剤師との同行訪問を踏まえて～』

株式会社日本医事保険教育協会

保健師 菱田 理恵

今回は保健師である私にこのような機会を頂きありがとうございます。

なかなか一緒にお仕事をする機会の少ない保健師ではございますが、これを機に少し興味を持っていただくと幸いです。

昨今かかりつけ薬局、薬剤師や健康サポート薬局の推進、在宅医療への対応、お薬手帳のアプリ化など、薬局や薬剤師に求められることは日々変化し多様化しています。薬剤に関する専門性を持つことももちろん、地域の医療を担う医療従事者としてさらに役割を大きくしていくことが求められています。

また高齢化が進み、腎臓や肝臓の機能低下を考慮した処方内容が必要とされたり、ポリファーマシーや処方カスケード、服薬アドヒアランスの低下などお薬に関する問題は増えていくことが考えられます。

この難しい状況への対応策の一つとして「対象者を全人的に観る」ということを意識して頂くのは如何でしょうか。「全人的」というのは「全人格を総合的にとらえるさま。人間を、身体・心理・社会的立場などあらゆる角度から判断するさま」という意味ですが、日頃私たち保健師が特に意識して対象者様とかかわっている重要なポイントでもあります。

例えば、対象者様と薬や医療に関する話がしたい時に、すぐに本題に入りたくなくなってしまうのですが、あえて、「最近体調はいかがですか～ご飯がおいしい季節になりましたね」「暑くて外に出るのも大変ですよ。今日は歩いてこられたのですか？」などの世間話をしてみます。すると、「そういえば最近、バス停まで歩くのに時間がかかるようになったわ。だから外出がおっくうになってしまっただけ」「最近入れ歯の調子が悪くて、食事がストレスで、すっかり食べられる量が減ってしまったわ」など疾患や日常生活に関することをお

話してくれることがあります。このような日常生活に関連して体や病気の話をしていると、「歩くときに膝の痛みが強くて。先生にもらった痛み止めを飲んでいるのだけど効かないから、自分でも薬を買って飲んでるの」とか「食事もだけどお薬飲むのも大変なのよ。病気も増えて薬も増えて30錠以上飲んでるのよ」というように、その方の薬や日常生活に関する問題がわかることがあります。

その話の中で実はお薬が多かったり、効果が重なっていると、体に悪影響を及ぼしていたりする可能性もあるんです、サプリメントは処方されているお薬と効果がかぶっているかもしれませんねなどとお話し、既往歴や受診している医療機関や処方されているお薬やサプリメントの内容、お薬手帳の活用についてお聞きすると、詳しく話してくださる方もいらっしゃいます。

薬や、疾患に関することは、そのみを見ていたのでは、問題も課題も、その解決方法もなかなか表出してこないように感じます。対象者に関する情報をあらゆる角度から聞き取り、不安や不満などを表出していただくことが、遠回りのように思いますが、適切ではないかなと思います。このようなコミュニケーションを重ねていくことが、全人的に人を見ることにつながっていきます。このことはかかりつけ薬局として人々の薬に関する相談窓口になる為に、在宅医療でなかなか自分では医療にアクセスしにくい対象者様の抱える薬に関する問題を見つけていく上で少し役立つのではないかなと思います。

この「全人的に観る」ことの大切さに気付かされた出来事として、昨年度、岩手県広域連合様でやらせていただいた適正受診に関する訪問指導に関してお話させていただきます。

薬剤師と保健師の2名でお伺いしたのですが、薬に関する問題を解決しようとお伺いした訪問指導で、さらに色々な問題が分かりました。

対象者様を2名紹介させていただきます。

まずはAさんです。Aさんに対しては睡眠薬や下剤、胃薬が漫然投与になっていないか、症状を確認することなどを目的に訪問を行いました。

(処方) 15剤 4医療機関 4薬局 ★STOPP-J該当薬

A消化器クリニック			
ネキシウムカプセル20mg	1T	1x朝食後	
★スルピリド錠50mg	3T	3x毎食後	⇒ 現在、中止
アコフアイト錠100mg	3T	3x毎食前	⇒ 現在、中止
B耳鼻科クリニック			
フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg	2T	2x朝夕食後	
C脳神経外科クリニック			
エパルレスタット錠50mg	3T	3x毎食前	⇒ 症状の改善を自覚していない
D内科クリニック			
ジャヌビア錠50mg	1T		
バルサルタン錠80mg	1T		
ピカルタミド錠80mg	1T	1x朝食後	
★フルニトラゼパム錠1mg	1T		⇒ 服用継続について医師に相談するよう提案
センソシド錠12mg	3T	1x就寝前	
シロドシン錠4mg	2T	2x朝夕食後	
ロキソプロフェンナトリウム錠60mg	3T		
メチコバル錠500μg	3T	3x毎食後	⇒ ジョウシンJ錠は中止を提案
芍薬甘草湯エキス顆粒	7.5g	3x毎食前	
ペタニス錠50mg	1T	1x夕食後	

30錠/日以上と内服薬が多く、「必要のない薬は飲みたいくない」と訴えられており、自己調節している薬剤があるが、医師に情報共有できていない現状がありました。そこで医師に現在の服薬状況を共有し、服薬していない内服薬の頓服への変更、中止が進み、内服薬が整理されました。さらにOTC薬の「リョウシンJ」V錠を服用していましたが、メチコバルの処方があったため、中止を提案しました。

内服に関して、症状と合わせて医師に相談できるように、「処方薬が増えそうときには、先生にお薬手帳を見せて相談してみるよ」と、漠然とした服薬に対する不安が少なくなりました。

しかし薬以外に大きな問題を抱えてらっしゃいました。

浴室の床はタイルで、深さのある浴槽。横に椅子をおいてそこに上り浴槽に入っており、非常に不安定で転倒リスクが高く、手すりなど入浴補助具導入が必要な状況でした。また浴室が広く、玄関に隣接しているため浴室内の温度が非常に低く、心臓の持病もありヒートショックの危険性が高い状況でした。床にマットを引く、入浴前に浴室全体を暖房器具で温めるなどヒートショック対策も必要と考えられます。

地域包括支援センターに連絡をしたところ、支援センターでも入浴の危険性については認識し、浴室の環境改善をお勧めしていたが、家の改修は大家さんに迷惑をかけるなどとお話され、本人の受け入れがよくありませんでした。そこでデイサービスの利用を促し、その延長で支援センターでの入浴を進めていく方針を進めていくこととし

ました。地域包括支援センターの職員のみでなく、保健師や薬剤師などの多職種からもお話をすること、薬など様々な不安に関する相談を受けていく中で、少しずつご本人の受け入れ態勢ができてきたと感じました。

また、複数の医療機関に受診しており、自宅から遠いなど通院に関する不安がありました。そこで病院を集約できないかとかかりつけ医に相談し、整形外科と脳神経外科で診てもらっていた疾患を循環器内科で通院している県立病院で合わせて診てもらおうようになりました。医療機関の数を減らすことで通院の負担を軽減できたとともに、重複服薬のリスクも減らすことができました。

次はBさんです。Bさんに対しては、プレドニンの内服が最近開始されたようなので副作用の出現がないか確認すること、また痛みに関する処方が多いため、症状についてお話を聞くことなどを目的に訪問を行いました。

(処方) 13剤 4医療機関 4薬局 ★STOPP-J該当薬

A耳鼻咽喉科医院			
カルボステイン錠250mg	6T	3x毎食後	
フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg	2T	2x朝夕食後	
B脳神経外科医院			
★プレドニン錠5mg	1T	1x朝食後	
セルベックス細粒10%	1.5g		
イフェンプロジル酒石酸塩錠20mg	3T	3x毎食後	
チザニジン錠1mg	2T		
★エチゾラム錠0.5mg	2T		⇒ 1Tに減量。その後問題なし。
ノイロトピン錠4単位	4T		
メコバラミン錠500μg	2T	2x朝夕食後	
C病院(麻酔科)			
フレガバリンOD錠25mg	2T		
セレコキシブ錠100mg	2T	2x朝夕食後	⇒ 中止。
★トリプタノール錠10mg	3T	1x就寝前	
D皮膚科			
ルバフィン錠10mg	1T	1x朝食後	

お話を聞くと睡眠障害の訴えなく熟眠感があり、また便秘に辛さを感じていました。睡眠薬の頓服への変更により排便状況が改善されることを期待し、睡眠薬の減量を提案、内服の見直しが行われました。さらにDHAのカルシウム、ブルーベリー、グルコサミン・コンドロイチン、ヒアルロン酸コラーゲンなどサプリメントを多く摂取していました。ブルーベリー以外は中止するよう助言し、薬の量を削減することで、本人の内服の負担を減らすことができました。

さらに、ビニール袋の中に薬袋を大量に入れており、必要な薬を探せない状態でした。認知機能の低下は年相応で、理解力は十分でしたが、管理の方法に問題がありました。そこでかかりつけ薬局を作ることで残薬確認などを行ってもらえるようになりました。

また口腔内トラブルがあり、痛みが辛い状況でした。また、ステロイドに対し「よくわからない薬だから飲まないようにしようかな」と発言あり、内服継続にも不安がありました。薬局へ情報提供を行い、口腔内の確認を依頼し歯科の受診へとつなげ、ステロイドの内服状況についても確認体制が整いました。

この方も薬以外にも大きな問題を抱えてらっしゃいました。訪問した際は家の中で壁を伝いながら足を引きずり歩いており、歩行困難状態でありましたが、介護サービスを受けていませんでした。地域包括支援センターへ繋ぎ、介護保険の申請を依頼した結果、要支援1の認定を受け、現在介護サービスを受けています。金曜日に老人ホームで体操をするようになり「はりきらずにやりましょう」と言われているとご本人の口調はとても軽やかでした。また全身状態の把握のため、老人ホームで体重をはかる習慣もつけられました。

訪問前は、レセプトに書いてある薬の数や種類、薬効重複の有無、副作用などで対象者を見ており、「どれなら減らせるかな」「これは飲まなくていいんじゃないかな」などと考えていました。しかし訪問しお話を聞き、対象者の生活に触れることで当初の目的である重複受診、重複服薬など服薬の問題の解消だけでなく、対象者の抱える課題を見つける良いきっかけを作ることができました。これは「全人的に観る」ということを意識していたからこそ見えてきたものではないかと感じます。

しかし課題を見つけても、私たちだけでは解決できないものがたくさんありました。

地域包括支援センターや介護サービス、薬局の薬剤師など必要なサービスや機関、専門職につなげ、皆さんのお力を借りることで解決へとつなげることができました。

また保健師だけでは気づけなかったこと、行えなかったことも多く、複数の専門職が各々の専門性を発揮し共に動くことにより生まれるパワーを感じました。職種にかかわらず、同じように地域の医療、福祉、介護にかかわるすべての専門職が、人々が「より、その人らしく生きていく」という大きな目標を共有し協働していこうという意識を持つことが大事なのではないかと思いました。

最後に薬剤師の先生方にぜひお願いしたいこと

をお話したいと思います。

今回の訪問で人々が薬について感じている課題や不安が多数わかりました。

まずは、「出して頂いた薬に文句は言えない」など、医師から処方された薬は飲まなければいけない、相談はできないと思っている方が多くいらっしゃいました。

特に高齢者は活動可能な範囲が狭く、病院を変えるなどの選択がしづらい、長く通院、服薬しているものなので、変更するのは難しいと考えている方が多くいらっしゃいます。

反対に「内服薬が多いと感じているため必要がないと判断したものは飲まないようにしている。」「副作用が出現している、症状が落ち着いている時に、医師に相談せず自己調整している。」という方もいらっしゃいました。特に睡眠薬や便秘薬、鎮痛剤などに多く見られるかと思います。

さらに疾患による症状、薬による副作用だけでなく、「薬を飲む」こと自体が患者の負担になることがあります。症状が軽減している実感が持てないため、何のために薬を飲んでいるのだろうと感じている方もいらっしゃいます。

起床時、朝・昼・夕食前後、就寝前、食間など、薬を飲むタイミングが多いことも、服薬アドヒアランスを低下させる大きな原因になります。薬のことを考えるとなかなか外出できない、飲んだか不安で薬のことを一日中考えているといった声を聴くこともあります。

また予想以上に、摂取しているサプリメントの量が多いです。

自分の健康や生活に不安を感じサプリメントや健康食品を摂取している場合が多いため、不安や問題を聞き取りながら、「このサプリメントの成分はこの処方薬に入っています。血糖値を上げてしまう可能性があるので中止にしてみましょか」など不安を解決できるような声掛けが必要です。

これらの問題や不安を抱きやすいということ念頭に置きつつ、実際にどのようにアプローチしていくか、というところですが全員にお話しを聞くというのは難しいので、例えばこのような方々がいたときに、先ほどの問題や不安を感じてらっしゃらないかヒアリングするのはいかがでしょうか。

- ①重複服薬、多剤服用になりやすい環境にある方、例えば処方されているお薬が多い、受診している医療機関、薬局の数が多い、退院後など処方薬が増えたタイミングにある方です。
- ②お薬手帳を正しく利用できていない方、例えば院内処方薬がないか、お薬手帳を2冊以上持っていないか確認します。救急搬送時や入院時にお薬手帳にすべての薬についての記入がなくて困ったという声もあります。
- ③ADLや認知機能に心配を感じる方です。薬局に来院された時の歩行状態、例えばふらつきや足を引きずる、膝が曲がらないなどを見ればADLがわかります。また、薬についての説明やお会計の際のやり取りで認知機能の低下があるか、自身での服薬管理に問題がないかわかります。

このような方に、冒頭でお話させていただいたように、少し遠回りをしながら、コミュニケーションをとっていただくとその対象者様の問題が表出してくるかもしれません。

また、その対象者の方が高齢者であった場合、このような点も注意していただければと思います。

まず一点目に「何のための薬なのか」という視点を持つということです。治療や疾患には必要な薬かもしれないが、果たしてその薬が患者のためになっているのかということ気をかけていただければ嬉しいです。高齢者であることを考えると、大切にするポイントが変わってくる場合があります。

二点目に医師や薬局との関係性を気に掛けることも重要です。長年お世話になっているから、自宅から通える距離にその病院しかないからなど、高齢であるが故に医療従事者とフラットな関係でいれなくなってしまう可能性があります。

三点目にサプリメントやOTC薬品も薬だという認識を持ってもらう、ということです。

使用するときは医師、薬剤師に相談しよう！という認識が広まればいいなと思っています。

このような項目でお話を聞けばよいのではないかという点を表にさせていただきましたのでご参照ください。

お薬に関するお悩みシート			
氏名(漢字)		氏名(カナ)	
生年月日		年齢	
住所		電話番号	
投薬結果	あり/なし	腎機能	G1 G2 G3 G4a G4b G5
担当者			
エアライン項目	内服		
生活様式			
通院状況			
薬歴状況	薬に対する思い		
	痛み/しびれ		
	腫脹		
	便秘		
	副作用		
管理状況			
その他			
【今の悩み事】			
【お話し内容】			
日時	内容	方針	

ぜひ、人々が処方薬やサプリメントなどを見直す「きっかけ」を作っていただけると嬉しいです。自治体ごとに重複服薬や重複受診、頻回受診や多剤服薬などを是正するための適正受診事業を勧めていますが、レセプトが上がるまでに2か月ほどかかる、院内処方や、自立支援など他法での処方、OTC医薬品の使用状況については確認できないなど様々障害があります。一月に一回会う機会があり、減薬や薬の変更により体調、症状の変化がないか聞ける、実際にお薬手帳を見て対象者とお話していただける薬剤師の先生方に「きっかけ」を作っていただけると、とても効果的だと思います。その際にはぜひ、「全人的に観る」こと、他の専門職と協働することを意識していただければと思います。

地域の医療、福祉、介護にかかわるすべての専門職が、人々が「より、その人らしく生きていく」という大きな目標を共有し協働していき、それぞれが一步、一步積み重ねることで、少しずつ輪を大きくして行ければと思います。

長くなりましたが、最後まで読んでいただきありがとうございました。

第 76 期一般社団法人岩手県薬剤師会定時総会開催

日 時：令和 6 年 6 月 16 日(日) 午後 1 時～ 場 所：岩手県薬剤師会館

司会：村井利昭常務



(村井常務)

1. 開会のことば

畑澤昌美副会長から開会が宣言された。



(畑澤副会長)

2. 薬剤師綱領唱和

吉田雄樹理事の先導により、薬剤師綱領を唱和。



(吉田理事)

3. 物故者黙とう

4. 議事運営委員長日程説明

横澤臣紀議事運営委員長より、議事日程が説明された。



(横澤委員長)

5. 会長演述

(別掲)

6. 表彰

(第 56 回岩手県薬剤師会賞)

学 術 賞	松浦 誠 殿
学術奨励賞	小原 真美 殿
奨 励 賞	高野 浩史 殿
功 勞 賞	小野寺 豊 殿

(令和 6 年度日本薬剤師会有功賞)

平田 佳子 殿
八木由紀雄 殿
宮本伊代子 殿
長尾 美子 殿

(令和 5 年度東北学校薬剤師会連合会表彰)

小原 純子 殿
岩井 確司 殿
野崎 厚子 殿

受賞者を代表して功労賞を受賞した松浦誠先生から謝辞が述べられた。



(松浦誠先生)

7. 来賓祝辞

岩手県企画理事兼保健福祉部長 野原勝様の代理として、参事兼健康国保課総括課長 日向秀樹様より、ご祝辞をいただいた。



(参事兼健康国保課総括課長 日向秀樹様)

8. 出席代議員数の確認

菅野和規議長が登壇した。菅野議長は、事務局から代議員定数 86 名のうち、出席者 41 名、有効な委任状提出者 42 名という報告を受けて、本会定款第 20 条により本日の総会が成立していることを宣言した。



(菅野議長)

9. 議事録署名人指名

菅野議長は、議事に先立ち、議事録署名人として着席番号 7 番 大橋正和代議員及び着席番号 28 番 畠山和也代議員を指名することを宣言し、代議員に対してこれの賛否を問うたが、特段の質疑はなく議長の指名どおりに決定された。

10. 議事

報告第 1 号：令和 5 年度岩手県薬剤師会会務並びに事業報告について

金澤貴子副会長から、総会議案書により会務並びに事業実績が報告された。



(金澤副会長)

菅野議長は報告について代議員に意見・質問を求めた。

52 番 北上 三浦正樹代議員の質問

「かつてあった新人薬剤師研修会は、どのような理由で開催されなくなったのでしょうか。」



(三浦代議員)

畑澤昌美副会長の回答

「ご質問ありがとうございます。新人薬剤師研修会は、保険薬局部会で企画・開催しておりました。最近は、コロナ等で開催を見送っておりましたが、大事な研修会と考えておりますので、今

後、開催に向けて検討して参りたいと考えております。』

他に意見・質問が無かったので菅野議長は議案に移ることを宣言した。

議案第1号 令和5年度決算の承認について

佐藤副会長から総会議案書により説明がなされた。



(佐藤副会長)

これらの決算報告に対し、佐藤昌作監事から、令和6年5月23日に監査を実施し、すべて適正に処理されていたことが報告された。



(佐藤監事)

特に質疑はなく、菅野議長が議案1号について挙手で承認を求めたところ承認者多数であった。

これにより、菅野議長は議案1号が承認可決されたことを宣言した。

議案第2号 令和5年度決算剰余金処分承認について

佐藤副会長から、剰余金処分案について、総会議案書によりすべてを次期に繰り越すことが提案された。

特に質疑はなく、菅野議長が議案2号について挙手で承認を求めたところ承認者多数であった。

これにより、菅野議長は議案2号が承認可決されたことを宣言した。

議案第3号 理事選任について

令和6年3月3日に開催した第75期臨時総会で次期会長候補者に当選した畑澤会長から、次の会員を理事候補者として指名したことが報告された。

理事	及川憲太郎
理事	押切 昌子
理事	小野寺佳美
理事	勝馬田康昭
理事	金澤 貴子
理事	川目 聖子
理事	金野 良則
理事	工藤 賢三
理事	熊谷 明知
理事	佐々木栄一
理事	佐々木宣好
理事	佐藤 明美
理事	佐藤 裕司
理事	白畑 政憲
理事	高野 浩史
理事	高橋さくら
理事	高橋 寛
理事	高橋めぐみ
理事	高林 江美
理事	田川 恵
理事	中田 義仁
理事	畑澤 博巳
理事	畑澤 昌美
理事	福盛田 新
理事	本田 昭二
理事	湊谷 寿邦
理事	村井 利昭
理事	八巻 貴信
理事	吉田 雄樹

菅野議長は、このことについて代議員に質疑を求めたが、特段の質疑は出されなかったので、採決を行うことを宣言した。

議長は、採決にあたっては本来ならば一人ずつ賛否を採るべきところであるが、次期会長候補者から提出されている名簿について一括して採決する旨の提案がされ、挙手によりその賛否を確認したところ賛成多数と認められたので、一括採決することとなった。

このことを踏まえて、菅野議長は提案された候補者全員を理事に選任することについての賛否を挙手により代議員に問うたところ、賛成多数となり、提案は承認された。

議案第4号 監事選任について

菅野議長から、定員2名に対し事前に届出のあった立候補者が2名であったことが報告され、監事選挙規則第10条第1項の規程に基づき投票を行わずに当選者とする事ができることが説明された後、投票を行わずに当選者とする事が提案され、挙手により賛否を確認したところ賛成多数となり監事選挙規則第10条第1項の規程に基づく表決を行うことを宣言した。

次に、菅野議長は、候補者2名を当選者として良いか提案し、挙手による賛否を求めたところ賛成多数となり次の候補者が当選した。

監事	佐藤 昌作
監事	細田 稔男

菅野議長は、以上をもって本日の議事がすべて終了したことを宣言した。

さらに、この後2階の別室で理事会が開かれ、会長・副会長・専務理事・常務理事が決定され、その後、理事会報告会をこの会場で行われることを説明し、代議員はその理事会の結果を見守る必要がある、この理事会終了後に開催する理事会報告会まで待機して欲しいことを告げた。

12. 閉会のことば

八巻副会長から第76期定時総会の閉会が宣言された。



(八巻副会長)

別室で理事会が開催され、会長・副会長・専務理事・常務理事が決定された。本日の総会に出席した代議員は、この理事会の決定についての報告を受けて解散した。



(会場 岩手県薬剤師会館)

第76期定時総会 会長演説



(畑澤会長)

本日はお休みのところ、代議員の皆様には、県内各地からご参集いただきまして誠にありがとうございました。また、日頃より岩手県薬剤師会の事業にご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。本日の総会にはお忙しい中、ご来賓といたしまして、岩手県保健福祉部健康国保課総括課長の日向秀樹様にご臨席を賜っております、後ほどご祝辞を賜りますが会員を代表しまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度は岩手県における第8次医療計画の策定が終わり、これまで本会が求めていた薬剤師確保事業に関する内容がようやく盛り込まれました。本会といたしましては薬学生が抱えている奨学金の返済を軽減することが薬剤師確保の重要な手段であると考えており、県に対しこれまで医療介護総合確保基金を活用した就学中の奨学金に対する支援を求めて参りましたが、県内の就学事情により可能性が少ないことが分かりました。今回新しく県に設置された「岩手県薬剤師確保対策検討会」では切り口を変えて、県内の病院に就職した新卒者の奨学金返済に対する補助金について要請して参りたいと存じます。

また、今年は診療報酬改定の年であり、6月からは既に新しい調剤報酬や介護報酬のもと調剤が行われています。今回の改訂では地域住民や医療関係者に薬局の行っている業務を地域の行政や薬剤師会のHPで周知することが求められ、これにより地域支援体制の算定要件が健康サポート薬局の届出要件に近くなりました。これは医科についても同様で外来機能報告として有床病院の機能情

報が岩手県のHPで県民に公表されています。このように地域住民が医療施設や薬局を選ぶ際にどのような施設なのかを事前を知ることが出来るようになったことは地域住民にとっての安心材料となるとともに医療施設や薬局にとりましては信頼性を向上させるための取り組みであるとも言えます。また10月からは後発医薬品の調剤に関し「選定療養制度」がスタートする予定であり、薬局にとりましてはこれから次々と示される新しい取り組みについてその仕組みを十分に理解しておくことが重要だと考えます。

さらに、現在、国の規制改革推進会議では特区での薬剤供給に関する規制緩和が議論されており、薬剤師としての調剤や医薬品販売に関する権利が侵されていくような危機的状況が見受けられます。本県においても県南において同様な事例が見受けられ現在その状況を注視している所ですが、このような場合、私たちの意見を国に対して発言できる薬剤師議員の必要性を強く感じます。皆様方には次期参議院選挙の日本薬剤師連盟組織内統一候補者である本田あきこ先生に引き続きご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

本日の総会では、令和5年度事業報告と決算の承認、また次年度理事の選出が主な議案となっています。皆様方にはどうぞ慎重なご審議をよろしくお願い申し上げます。また、本日第56回岩手県薬剤師会賞と令和6年度日本薬剤師会有功賞および、令和5年度東北学校薬剤師連合会賞を受賞されます先生方には、これまでのご努力とご貢献に対しあらためて敬意を表するとともに心よりお祝いを申し上げます。これからも益々ご健勝で活躍されることを祈念申し上げ会長演説といたします。

正味財産増減計算書

2023年04月01日から 2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	37,163,000	35,573,000	1,590,000
過年度受取会費	772,000	463,000	309,000
保険薬局会員会費	17,435,000	17,500,000	▲65,000
過年度保険薬局会費	40,000	0	40,000
賛助受取会費	3,146,000	3,231,000	▲85,000
賛助過年度受取会費	44,000	0	44,000
受取会費計	58,600,000	56,767,000	1,833,000
受取負担金			
受取負担金	4,112,800	3,979,500	133,300
受取負担金計	4,112,800	3,979,500	133,300
事業収益			
手数料収益	0	57,994,573	▲57,994,573
手数料収益値引	0	5,500	▲5,500
調剤料収益	247,973,971	242,913,822	5,060,149
小売収益	3,624,249	4,500,323	▲876,074
用紙等売却収益	3,217,725	2,995,173	222,552
損保代理店手数料収益	194,902	113,332	81,570
医薬品試験契約料収益	0	244,000	▲244,000
事業収益計	255,010,847	308,766,723	▲53,755,876
受取委託費等			
委託契約収益	1,610,000	933,214	676,786
県学薬事務委託収益	0	204,774	▲204,774
業務委託収入	0	0	0
受取委託費等計	1,610,000	1,137,988	472,012
補助金収入			
補助金収入	939,724	2,613,081	▲1,673,357
補助金収入計	939,724	2,613,081	▲1,673,357
雑収益			
預金利息	3,159	3,485	▲326
雑収益	14,566,501	21,613,100	▲7,046,599
消費税差額収益	0	1,337,920	▲1,337,920
協賛金収益	484,000	967,000	▲483,000
受講料収益	2,444,000	2,147,000	297,000
雑収益計	17,497,660	26,068,505	▲8,570,845
他会計からの繰入金収入			
他会計からの繰入金収入	3,074,081	0	3,074,081
他会計からの繰入金収入計	3,074,081	0	3,074,081
経常収益計	340,845,112	399,332,797	▲58,487,685
(2) 経常費用			
事業費			
仕入高	201,537,152	201,674,143	▲136,991
諸給与	58,764,349	90,365,905	▲31,601,556
退職給付費用	1,409,834	1,326,157	83,677
法定福利費	8,684,568	14,382,443	▲5,697,875
福利厚生費	2,084,354	2,860,461	▲776,107
宣伝広告費	357,500	917,500	▲560,000
消耗什器備品	157,371	3,970,430	▲3,813,059
事務消耗品費	1,233,964	2,021,694	▲787,730
保険料	124,160	1,182,100	▲1,057,940
賃借料	5,137,724	6,462,431	▲1,324,707
旅費交通費	2,880,051	4,387,755	▲1,507,704
通信運搬費	3,728,117	5,732,131	▲2,004,014
公租公課	1,296,607	626,685	669,922
水道光熱費	1,709,914	4,695,857	▲2,985,943

正味財産増減計算書

2023年04月01日から2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
教育研究費	105,552	541,452	▲435,900
印刷製本費	5,308,610	7,239,138	▲1,930,528
修繕費	669,683	3,509,789	▲2,840,106
会議費	1,183,989	995,201	188,788
総会費	864,815	821,271	43,544
図書費	1,250,764	699,112	551,652
諸会費	82,000	399,000	▲317,000
委託費	955,642	931,397	24,245
建物管理費	556,755	912,956	▲356,201
支払手数料	2,332,029	3,485,079	▲1,153,050
雑費	113,283	827,106	▲713,823
支払利息	0	140,715	▲140,715
財団化関係費(事)	0	454,271	▲454,271
交際費	53,704	44,544	9,160
減価償却費	944,986	9,502,769	▲8,557,783
雑損失	44,160	5,295,295	▲5,251,135
支払補助金	970,000	970,000	0
諸謝金	1,698,793	1,602,422	96,371
支払負担金	829,127	110,000	719,127
他会計への繰入金支出	0	8,232,813	▲8,232,813
事業費計	307,069,557	387,320,022	▲80,250,465
管理費			
役員報酬	3,090,000	3,090,000	0
諸給与	11,018,106	8,566,728	2,451,378
退職給付費用	358,251	418,574	▲60,323
法定福利費	1,772,646	1,578,268	194,378
福利厚生費	320,474	331,185	▲10,711
宣伝広告費	77,000	110,000	▲33,000
消耗什器備品	32,897	3,683	29,214
事務消耗品費	99,197	117,204	▲18,007
保険料	285,130	374,600	▲89,470
賃借料	502,916	457,452	45,464
旅費交通費	1,123,816	464,030	659,786
通信運搬費	274,353	702,564	▲428,211
公租公課	565,143	11,200	553,943
水道光熱費	392,168	437,108	▲44,940
教育研究費	14,300	93,000	▲78,700
印刷製本費	130,256	1,357,362	▲1,227,106
修繕費	100,762	233,004	▲132,242
会議費	851,128	754,344	96,784
総会費	523,331	496,981	26,350
図書費	0	9,331	▲9,331
諸会費	344,500	347,000	▲2,500
委託費	293,700	6,398,830	▲6,105,130
慶弔費	26,245	197,572	▲171,327
負担金	0	500,000	▲500,000
建物管理費	234,090	223,036	11,054
支払手数料	546,390	521,075	25,315
雑費	1,015,863	733,496	282,367
交際費	133,620	57,620	76,000
諸謝金	19,601	0	19,601
減価償却費	2,033,634	2,135,808	▲102,174
管理費計	26,179,517	30,721,055	▲4,541,538
経常費用計	333,249,074	418,041,077	▲84,792,003
評価損益等調整前当期経常増減額	7,596,038	▲18,708,280	26,304,318
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,596,038	▲18,708,280	26,304,318

正味財産増減計算書
2023年04月01日から2024年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
土地売却益	0	35,530,762	▲35,530,762
固定資産売却益計	0	35,530,762	▲35,530,762
110周年記念事業費引当金取崩			
110周年記念事業費引当金取崩益	0	10,000,000	▲10,000,000
110周年記念事業費雑収入	0	1,330,000	▲1,330,000
110周年記念事業費引当金取崩計	0	11,330,000	▲11,330,000
経常外収益計	0	46,860,762	▲46,860,762
(2) 経常外費用			
110周年記念事業費繰入			
110周年記念事業費	0	8,547,211	▲8,547,211
110周年記念事業費繰入計	0	8,547,211	▲8,547,211
財団法人へ寄附			
財団法人へ寄附	0	351,235,662	▲351,235,662
財団法人へ寄附計	0	351,235,662	▲351,235,662
経常外費用計	0	359,782,873	▲359,782,873
当期経常外増減額	0	▲312,922,111	312,922,111
税引前当期一般正味財産増減額	7,596,038	▲331,630,391	339,226,429
当期一般正味財産増減額	7,596,038	▲331,630,391	339,226,429
一般正味財産期首残高	408,675,242	740,305,633	▲331,630,391
一般正味財産期末残高	416,271,280	408,675,242	7,596,038
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	416,271,280	408,675,242	7,596,038

貸借対照表

2024年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	1,454,234	1,408,650	45,584
普通預金	185,293,554	178,195,135	7,098,419
岩銀普通(会営調剤薬局分)	28,505,295	28,505,053	242
岩手県薬剤師会 会賞副賞積立金	715,254	821,168	▲105,914
振替貯金	36,912,431	26,074,318	10,838,113
定期性預金	65,400,000	115,400,000	▲50,000,000
薬局復興義援金預金 北銀 7018769	706	706	0
現金預金合計	318,281,474	350,405,030	▲32,123,556
(2) その他流動資産			
調剤未収金	35,850,417	36,519,580	▲669,163
未収金	5,773,411	11,951,443	▲6,178,032
売掛金	138,624	219,321	▲80,697
短期貸付金	0	1,876,690	▲1,876,690
仮払消費税	0	0	0
貯蔵品	12,353,335	16,257,575	▲3,904,240
その他流動資産合計	54,115,787	66,824,609	▲12,708,822
流動資産合計	372,397,261	417,229,639	▲44,832,378
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
非常時災害積立資産(岩銀007-2133268)	6,077,123	6,609,249	▲532,126
特定資産合計	6,077,123	6,609,249	▲532,126
(2) その他固定資産			
土地	64,000,000	64,000,000	0
建物	42,100,462	44,474,886	▲2,374,424
建物付属	3,963,511	4,477,355	▲513,844
機械装置	0	0	0
什器備品	121,469	148,021	▲26,552
ソフトウェア	255,200	0	255,200
保証金	24,000	24,000	0
薬剤師会館(公益)	0	0	0
その他固定資産合計	110,464,642	113,124,262	▲2,659,620
固定資産合計	116,541,765	119,733,511	▲3,191,746
資産合計	488,939,026	536,963,150	▲48,024,124
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	27,567,965	30,664,739	▲3,096,774
未払金	4,101,343	58,927,784	▲54,826,441
仮受金	763,520	570,360	193,160
預り金	400,557	379,206	21,351
未払消費税	332,957	0	332,957
未払法人税等	72,000	84,500	▲12,500
仮受消費税	0	0	0
流動負債合計	33,238,342	90,626,589	▲57,388,247
2. 固定負債			
退職給付引当金	39,429,404	37,661,319	1,768,085
薬剤師会館(収益)	0	0	0
固定負債合計	39,429,404	37,661,319	1,768,085
負債合計	72,667,746	128,287,908	▲55,620,162
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	416,271,280	408,675,242	7,596,038
(うち特定資産への充当額)	(6,077,123)	(6,609,249)	(▲532,126)
正味財産合計	416,271,280	408,675,242	7,596,038
負債及び正味財産合計	488,939,026	536,963,150	▲48,024,124



会務報告



月	日	曜日	行事・用務等	場 所	参加者	
6	2	日	自民党県連総務会	ニューウイング	会長	
	3	月	岩手県総合防災訓練 第1回参加機関打合せ	アイーナ	熊谷	
	5	水	久慈薬剤師会総会	久慈グランドホテル	会長	
	7	金	本田あきこ岩手県支部訪問（～9日）		県内	
			岩手医科大学薬学部4学年「臨床薬学2」		岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
	8	土	小川彰氏大学葬・お別れの会	岩手県民会館ほか	会長	
	9	日	第1回保険薬局研修会	マリオス		
	10	月	緊急避妊薬販売に係るモデル的調査研究に関する説明会	(Web)	押切、八巻ほか	
	12	水	岩手医科大学薬学部4学年「臨床薬学2」		岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
			第2回常務理事会		岩手県薬剤師会館	
	15	土	非常時・災害対策に関する地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館		
	16	日	第76期定時総会		岩手県薬剤師会館	
			第2回理事会		岩手県薬剤師会館	
	18	火	北上薬剤師会総会	さくらPORT・HOTE	会長	
	19	水	一関薬剤師会総会		ベリーノホテル一関	会長
			第1回釜石薬剤師会研修会		釜石情報交流センター	畑澤(昌)
	22	土	岩手県介護支援専門員協会理事会		ふれあいランド岩手	熊谷
			日病薬東北ブロック学術大会（～23日）		八戸市	
	24	月	第1回岩手県薬剤師確保対策検討会	岩手県公会堂	会長、熊谷	
	25	火	第1回アンチ・ドーピング委員会	岩手県薬剤師会館		
27	木	第3回常務理事会	岩手県薬剤師会館			
29	土	第104回日薬定時総会（～30日）	ホテルイースト21	会長、金澤、熊谷		
7	2	火	いわて医療・介護ミライラボ収録	コワーキングスペースOLUCK	会長	
			岩手県体協アンチ・ドーピング研修会講師派遣①	(Web)	佐藤(大)	
	7	日	健康サポートのための多職種連携研修会【研修会B】	岩手県薬剤師会館		
	9	火	第1回岩手県死因究明等推進協議会		岩手県公会堂	畑澤(昌)
			岩手県体協アンチ・ドーピング研修会講師派遣②		(Web)	野館(敬)
	10	水	岩手県学校保健会評議員会	岩手県医師会館	会長	
	14	日	日薬 学校薬剤師東北ブロック連絡会議（～15日）		秋田キャッスルホテル	佐々木(宣)、田川
			いわて医療・介護ミライラボ懇親会		ホテルメトロポリタン盛岡	会長
	16	火	岩手県体協アンチ・ドーピング研修会講師派遣③		(Web)	梅村(景)
			編集委員会		岩手県薬剤師会館	
	23	火	岩手県体協アンチ・ドーピング研修会講師派遣④	(Web)	杉山(育)	
	24	水	第2回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長	
	27	土	第3回理事会・第2回地域薬剤師会会長協議会	岩手県薬剤師会館		
29	月	岩手県薬事審議会	岩手県公会堂	会長		
30	火	第1回岩手県アレルギー疾患医療連絡協議会		県庁	高林	
		岩手県体協アンチ・ドーピング研修会講師派遣⑤		(Web)	高橋(め)	
31	水	献血推進協力団体等に対する厚生労働大臣表彰状及び感謝状伝達式	サンセール盛岡	会長		



第56回岩手県薬剤師会賞

表彰式・令和6年6月16日（岩手県薬剤師会館）



学術賞
盛岡薬剤師会
松浦 誠 先生



学術奨励賞
盛岡薬剤師会
小原 真美 先生



奨励賞
盛岡薬剤師会
高野 浩史 先生



功労賞
奥州薬剤師会
小野寺 豊 先生

令和6年度日本薬剤師会有功賞

伝達式・令和6年6月16日（岩手県薬剤師会館）



盛岡薬剤師会
平田 佳子 先生



花巻市薬剤師会
八木由紀雄 先生



花巻市薬剤師会
宮本伊代子 先生



一関薬剤師会
長尾 美子 先生

令和5年度東北学校薬剤師会連合会表彰

伝達式・令和6年6月16日（岩手県薬剤師会館）



奥州薬剤師会
小原 純子 先生



一関薬剤師会
岩井 確司 先生



宮古薬剤師会
野崎 厚子 先生

会
務



理事会報告



第2回常務理事会 令和6年6月12日(19:00~21:15) 岩手県薬剤師会館	
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務報告と今後の予定について 2 令和6年度第1回都道府県会長協議会について 3 令和6年度第1回東北6県会長・日薬代議員合同会議について 4 会計監査における監事及び会計事務所からの指摘事項について 5 地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議について 6 医療保険委員会から 7 非常時・災害対策委員会から 8 「地域における夜間・休日の医薬品提供体制リスト」の公開について 9 緊急避妊薬販売に係る調査事業について 10 その他
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 県薬職員の夏季賞与について 2 第76期定時総会について 3 会員名簿の作成について 4 その他

第2回理事会 令和6年6月16日(14:05~14:10) 岩手県薬剤師会館	
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事の互選について

第3回常務理事会 令和6年6月27日(19:00~19:40) 岩手県薬剤師会館	
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務報告と今後の予定について 2 第76期定時総会について 3 第1回岩手県薬剤師確保対策検討会について 4 令和6年度 非常時・災害対策に関する地域担当者会議について 5 アンチ・ドーピング委員会から 6 その他
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務・事業の運営方針について 2 理事職務分掌について 3 その他

第3回理事会ならびに第2回地域薬剤師会会長協議会 令和6年7月27日(14:30~16:00) 岩手県薬剤師会館	
報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 会務報告と今後の予定について 2 第76期定時総会について 3 第104回日本薬剤師会定時総会について 4 第2回都道府県会長協議会について 5 第1回岩手県薬剤師確保対策検討会について 6 在宅医療に関する地域薬剤師会担当者会議について 7 非常時・災害対策に関する地域薬剤師会担当者会議について 8 緊急避妊薬販売に係る環境整備のための調査事業について 9 日本薬剤師会 学校薬剤師東北ブロック連絡会議について 10 第41回岩手薬学大会 開催のお知らせ及び一般演題募集について 11 その他
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事職務分担について 2 顧問・相談役について 3 入会申込者について 4 令和6年度地域薬剤師会等補助費について 5 その他
地域薬剤師会 会長協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度「薬と健康の週間」について 2 令和6年度の県薬事業について 3 意見・情報交換 4 その他



委員会の動き



地域包括ケア推進委員会から

「令和6年度地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議」を開催しました。

委員長 中田 義仁

令和6年5月18日(土)に、「地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議」を開催しました。

○地域薬剤師会 地域包括ケア推進担当者 (在宅医療・地域連携)

盛岡	川崎 卓
花巻	大松 宏貴
北上	伊藤 貴文
奥州	佐藤 明美
一関	高橋 諭
気仙	横澤 臣紀
釜石	大釋 瞬
宮古	小林 大介
久慈	細田 稔男
二戸	中村 仁哉、成島 圭亮

○県薬 地域包括ケア推進委員会

担当副会長	八巻 貴信
委員長	中田 義仁
委員	福盛田 新
	田川 恵
	遠山 明宏
	長井 貴之
	高橋 秀和
	高橋 諭
	伊藤 貴文

会議では、各地域の現状を報告いただき、県全体の状況を共有したうえで、抽出された課題について意見交換を行いました。

1. 在宅医療推進に係る各種資材の活用について

薬剤師の在宅訪問薬剤管理業務については、住民のみならず関係する他職種であっても、理解されているとは言えない状況があることから、これまでに、「医師向け」「ケアマネ向け」「一般住民向け」の資材を作成し、ことあるごとに活用を呼

び掛けてきた。

しかし、コロナ禍もあり、一般住民や他職種にアピールする機会が減っていること、そもそも当該資材の存在を知らない会員が多いのではないかと、という意見が寄せられた。

そこで、当面の周知方法について、以下の通り進めることとした。

【会員への周知方法】

- ① 地域薬剤師会で会員が集まる時に会員へ配布・紹介する。
- ② 県薬主催研修会で各種資材を紹介する。

【他職種への周知方法】

- ① 岩手県介護支援専門員協会や地域のケアマネ協議会の総会等で、各種資材を配布・紹介する。
- ② 地域で多職種が集う時に、各種資材を配布・紹介する。

会員の皆様には、当該資材を積極的に活用して頂きますよう、よろしくお願ひします。

【資材の入手方法】

- ① 県薬事務局へ連絡し、使用したい資材名および部数を伝えてください。
- ② 県薬HPからダウンロード可能です。
県薬HP > 会員ページ > 在宅医療



(医師向け)



(ケアマネ向け)



(一般住民向け)



メントと多職種間の情報共有の不足を解消するために、「多職種連携推進のための在宅患者訪問薬剤管理指導ガイド」を開発されました。当該ガイドは、国立長寿医療研究センターのHPからダウンロード可能ですので、業務の参考になさってください。

<https://www.ncgg.go.jp/hospital/kenshu/organization/yakugaku.html>

【考察】

令和6年度の調剤報酬改定では、薬剤師の在宅医療に関わる業務が評価されました(夜間・休日・深夜に緊急訪問、ケアマネへの情報提供、在宅移行初期管理料、訪問回数の見直し、高齢者施設における薬学管理、等)。

本県においては、在宅訪問薬剤管理業務を行う薬局及び算定件数は年々増加しているものの、(昨年度実施した、「医療機関との連携に関するアンケート」の結果から、)医療機関との連携は「進んでいるとは言えない」現状が見てとれたことから、引き続き、病診部会や薬局ビジョン推進委員会と協働して取組みを進めていく必要があります。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けては、他職種との連携が求められていることは言うまでもありません。職種間同士の連携は、取り掛かることに手間は生じますが、機能すれば、連携が継続することと発展する利点があると考えます。また、これからの薬局薬剤師は多職種と連携することが当たり前となっていくことから、地域薬剤師会として、行政や地域の職能団体・機関との連携による具体的な取組みが求められていくことから、今年度の研修会のテーマとして、「地域薬剤師会と行政の取組み」を取り上げ、先進的な取組を紹介することで、連携が進んでいない地域に参考にしてもらいたいと考えたところです。

さらには、本県において、「医療的ケアアドバースチーム事業」が来年度から動き出すことから、医療的ケア児に関わる内容について、会員に情報提供していきたいと思えます。

今年度の当委員会の活動については、標記担当者会議における、地域薬剤師会担当者の意見を踏まえて、進めていきたいと思えますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

2. 県薬主催の研修会について

下記のテーマでの研修会を開催することとして、企画を進める。

- (1) 訪問薬剤管理指導の事例紹介 (Web)
- (2) 地域薬剤師会と行政や職能団体との連携に係る取組み紹介 (Web)
- (3) 医療的ケア児に関すること・在宅医療に関わる報酬算定 (Web)

3. 岩手薬学大会の発表について

各地域では、独自に様々な取組み行っていることから、それらについて情報発信いただくことで、他地域の取組みを知る機会にしたいと考え、先進的な取組みについて発表いただくよう依頼した。

4. その他

・「多職種連携推進のための在宅患者訪問薬剤管理指導ガイド」について

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターでは、薬剤師が在宅患者の薬物療法を適切に管理し、質の高い薬物治療を提供することを目的として、薬剤師による処方見直しのための薬学的なアセス



地域薬剤師会の動き

二戸薬剤師会

会長 金澤 悟

令和4年4月に設立した、「特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センター」についてご紹介いたします。この法人は、平成21年12月「カシオペア地域医療福祉連携研究会（ひめほたるネット）」の活動が元になっております。平成24年4月、新たに医師会、歯科医師会、薬剤師会が参加機関へと加わるとともに市町村の関係部署へも研究会の賛同依頼を行い現在に至っております。特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センターの目的は、カシオペア地域（二戸市、一戸町、軽米町、九戸村）の住民が安心できる生活を実現するために、地域包括ケアシステムによる在宅医療介護連携推進に取り組むとともに、ICTシステムを活用した医療、介護、福祉の連携を図る活動を包括的に行うことを目的としております。「カシオペアNET検討委員会」は特定非営利活動法人カシオペア医療介護支援センターの活動継承と併せて、住民の方々の状態や希望の情報を福祉行政、医療及び介護において共有し住民個々に合わせたサービスを提供できるよう構築していく委員会です。具体的な構築の一つとして住民の方々の状態を把握できることで地域包括支援センターでの円滑な介護審査につながり介護施設への入所や在宅での介護など多岐にわたるサービスが展開できるよう構築していくこととしています。そのほか、日常からの患者さんの状態を救急時に共有できることで早急な処置ができるようにすることも視野に入れていきます。

まず、令和6年度は在宅医療・訪問看護と介護との連携を構築し、令和7年度からは円滑な介護施設入所に向けた構築、さらに年度を越えて住民の方々の状態を自分で見える「健康手帳」（仮称）のようなシステムにまで段階的に発展していく予定です。

「カシオペアNET」は、多職種による「顔の見える連携」を通して、カシオペア地域内の医療機関・介護施設・福祉行政が連携できる環境づくりを進めるために令和6年4月1日に発足しました。カシオペアNET検討委員会のメンバーは、連携

実務担当者である福祉行政職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、介護ケアマネージャー等で構成されています。実働部隊の様なメンバーになっています。今後の活動として様々な問題がありますが、二戸薬剤師会としては「医薬品の安定供給」を最大のテーマとして取り組んでいきます。

2025年問題がすぐそこに来ています。団塊の世代約800万人すべてが75歳以上の後期高齢者になります。10年後の2035年には、団塊の世代は要介護状態の方が多くなる85歳を迎え、日常生活圏内すべてにかかりつけ薬剤師・薬局の機能を発揮できるよう機能整備を行わなければいけません。無菌調剤、休日・夜間の対応や看護師の仕事の一部を担うタスクシェアについて検討することなど直近の課題が沢山あると認識しております。

現在、当NPO法人の趣旨に賛同する福祉、医療、介護、行政団体及び事業所数は49事業所になっております。具体的な活動については今後検討を重ねることで、活動方針が決まるものと考えております。

「特定非営利活動団体カシオペア医療介護支援センター」で検索して頂くと、活動内容などをご覧いただくことが出来ます。是非一度、ご覧になって下さい。



(2024.2.28：NPO法人の現在の活動についての説明に熱心に聴講いただきました。)

一 関 薬 剤 師 会

副会長 高橋 諭

◆総会開催

6月19日（水）令和6年度一関薬剤師会総会が開催されました。岩手県薬剤師会 畑澤博巳会長にご臨席いただき祝辞を頂戴いたしました。今年度行われた診療報酬改定は医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定となっており一体的な制度の整備のポイントに触れ、薬剤師の目指すべき姿や職域についてお話しいただきました。

総会議案は令和5年度の事業報告ならびに決算報告がなされ、続いて令和6年度の事業ならびに予算の審議が行われ、原案通り承認可決されました。

事業計画は、薬剤師として知識、技術の向上を目指し各種研修会による研鑽の積み重ね、地位向上を目指し社会活動にも参加していくこととし、会員数は178名、会員薬局は50薬局で活動いたします。

<保険薬局部会>

5月14日（火）総会が開催されました。薬薬連携・薬局間連携を意識した委員会活動の実施およびFAX事業の見直しを今年度の事業計画としています。

<学校薬剤師部会一関支部>

5月30日（木）総会が開催されました。OTC薬の適正使用の情報発信に加えて「がん教育への貢献」として子宮頸がんワクチンの啓発を今年度の事業計画としています。

【懇親会】

ご来賓の一関教育委員会 時枝直樹 教育長から祝辞を頂戴いたしました。

一関地域における学校環境の紹介と、少子化の現状についてお話を賜りました。あわせて、学校薬剤師業務について感謝の言葉を頂戴し、日頃の学校薬剤師業務の役割の重要性について気持ちを新たにしたところです。途中、新人紹介挨拶などにより、多方面の方々と交流・懇親を図ることができました。



懇親会開始前の様子

◆両磐地区介護支援専門員協議会総会へ参加

令和6年6月9日（日）両磐地区介護支援専門員協議会総会に派遣理事として参加いたしました。介護との連携が重要であることは言うまでもありませんが、特に今年度はトリプル改定が行われており、改定の背景や課題を理解することが求められます。

総会では、県議会議員で岩手県介護支援専門員協議会会長を務める神崎浩之様より介護支援専門員を取り巻く現状と課題についての説明がありました。人手不足と業務増加が深刻化しており、特に本来業務以外の仕事の急増が最大の課題になっているそうです。

続いて行われた研修会では『医療・介護サービス資源の把握と医療・介護サービス体制の構築促進について』をテーマに“在宅きたかみ”の取り組みを聴講いたしました。グループディスカッションも行われ、連携のヒントについて意見交換を行い大変有意義なものになりました。

◆災害時緊急連絡訓練

令和6年6月14日（金）AM9:00に災害対策委員会主導で災害時緊急連絡訓練が実施されました。連絡網を利用した電話での実施を、昨年からはFAXおよびメールで案内しフォームでの回答に変更しています。作業の効率化が図られ、報告

は迅速に行われました。また、回答率は92%と高い結果になりました。

〈総括〉

以下の課題の分析や対策を行い今年度は12月にもう一度訓練を実施する予定です。

- ・FAX やメールが届かない
- ・回答がきちんと送信できているかわからない
- ・未回答の事業所がある

今年は1月1日に発生した能登半島地震への支援として多くの医療スタッフ・チームが活動しています。当地域からも、斉藤学先生（青葉の杜薬局一関店）が災害派遣薬剤師として活動しております。*詳細はイーハトーブ第103号をご覧ください。

◆薬剤師連盟活動

令和6年6月7日（金）日本薬剤師連盟常任総務の加茂雅行先生に一関地域11薬局へ足を運んでいただき直接意見交換を行うことができました。今年度は研修会等の前に連盟活動動画を利用するなど、『見る・知る』機会を増やしていきます。



薬連だより

本田あきこオレンジ日記



参議院議員・薬剤師 本田 顕子

通常国会閉会

6月23日、第213回通常国会が閉会しました。

今国会では元日の能登半島地震の復旧・復興支援、次の大規模災害を見据えた体制づくりに関して活発な審議が行われたほか、物価対策・賃上げ対応、そして政治資金問題などが争点でした。

会期中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官でしたので、所属委員会での質疑の機会はありませんでしたが、政府答弁は衆参あわせて計9回行いました。また、公務として文部科学省関連の施設への視察をできるだけ行い、予算の執行状況や組織運営・事業活動に関する諸課題等を本省に持ち帰り、今後の施策の企画立案に生かしています。

自民党の厚生労働部会では、令和6年度の「3報酬改定」と「薬価改定」の方向性が決着した直後の1月の段階から、令和7年度に控える薬価中間年改定の取扱いを部会の最優先事項にするよう発言するとともに、紅麹使用食品の問題が生じた後の4月には、食品の安全と国民の健康を断固守ることに加えて、風評被害を生じさせないための情報発信の必要性を訴えました。

そして6月、政権の重要課題や次年度予算や税制改正などの足がかりとなる「骨太の方針2024」の政府原案に対して、薬局DX推進、中間年改定、費用対効果評価、抗菌薬等の産学官連携での開発についての修正を求めました。その後の政調全体会議および閣議決定された文書に意見の全てを反映できたわけではありませんが、関係者の皆様の声と私自身の政策に少しは近づけることができたと思います。

参議院議員として丸五年が過ぎました。薬剤師、薬業界及び薬学を取り巻く情勢が依然厳しくかつ今後大きく変化・進化していく中、未来に進むには歴史を知ることも大切だと思います。

「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」(オットー・フォン・ビスマルク元独首相)

偉人の言葉を自身に言い聞かせながら、国会閉会中も一つひとつ真摯に対応する毎日ですが、これからもよろしくお願ひ申し上げます。



令和6年6月21日
国会閉会中における事案等の取扱いを議題とした、参議院「資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会」の散会后、神谷政幸議員とともに



薬連だより

まさゆき
政幸だより



参議院議員・薬剤師 神谷 政幸

骨太の方針2024について

骨太の方針 2024（経済財政運営と改革の基本方針 2024）は、令和 6 年 6 月 11 日に開催された第 8 回経済財政諮問会議で原案が示されました。これを受けて自民党では 6 月 12 日の 8 時から厚生労働部会が開催され、私と本田顕子先生は、四大臣合意が行われた平成 28 年はデフレ下であり、医薬品の供給不足や物価高騰等、当時と状況が異なっていることを強く訴え、中間年改定については、廃止若しくは見直しを行うべきと主張しました。さらに、電子カルテの導入や電子カルテ情報の標準化に加えて、薬局における電子調剤録（服薬情報）の導入や当該情報の標準化の追記を求めました。

同日 15 時から開催された政調全体会議において、大申正樹厚労部会長から、中間年改定の廃止等に加えて、医療 DX の記載箇所に薬局が抜けていることを指摘のうえ、調剤録等薬局の DX 化の追記を求めています。

6 月 17 日の政調全体会議で示された修正案には「2025 年度薬価改定に関しては、物価上昇などを取り巻く環境の変化を踏まえ、その在り方について検討する」という文言と、「調剤録等の薬局情報の DX・標準化の検討を進める」という記述が追記されました。同会議において、私から改めて中間年改定の廃止を求めると共に、医薬品の供給問題については早期に解決する旨が欠落していることを指摘し、文言の追加を求めたところ、6 月 21 日に閣議決定された骨太の方針 2024 に「足下の医薬品の供給不安解消に取り組む」の文言が追記されました。

本田顕子先生は文科省の政務官を務めておられますので、厚労部会では発言できますが、政調全体会議で政務三役は発言できません。今回の対応で、薬剤師議員が 2 人いることの重要性を改めて認識しました。これからも本田顕子先生と共に頑張って参ります。



質問に答えて

Q. 帯状疱疹と抗ウイルス薬の特徴について

盛岡赤十字病院 工藤 晋

【はじめに】

帯状疱疹は免疫力が低下した状況下で発症しやすく、患者は高齢者に多いといった漠然とした社会的認識はあるものの、その実態を理解していないがために治療が遅れたり後遺症が残ったりとさまざまな弊害に苦しむケースが散見される。現在の高齢化社会では、80歳までに3人に1人は帯状疱疹を発症するともいわれており、抗ウイルス薬の位置づけは重要である。また、最近では、新たな治療薬およびワクチン製剤も登場しており、薬を服用するのが高齢者であれば、腎機能を考慮した服薬指導も重要性を増すと考えられる。帯状疱疹の病態と抗ウイルス薬の特徴を理解し、患者に有益な服薬指導を実践していただければ幸いである。

【帯状疱疹とワクチン接種】

帯状疱疹の発症が多い年代としては10歳代と50歳代以降で、青年期には少ない傾向がみられていたが、最近では20歳代から40歳代にかけて発症者が増加傾向にある。水痘ワクチンが定期接種となったのは2014年からであるが、それ以前は小児が感染し発症した際に、同居の家族に対しウイルスが暴露され自然に免疫が増強されていたと考えられる。しかし、定期接種化の影響を受けて、最近では水痘を発症する小児が減少し、成人に対する免疫増強の機会も減少したため、免疫増強が行われなくなり、20歳代から40歳代での帯状疱疹患者が増加してきている。

また、SARS-CoV-2流行による影響として、SARS-CoV-2感染後に帯状疱疹を発症するリスクが高まることが報告されている。さらに、COVID-19ワクチン接種後にも非接種者と比較して帯状疱疹の発症率が高いことが報告されている。理由は明らかになっていないが、帯状疱疹ウイルスに

対する何らかの免疫防御反応が低下することにより発症すると考えられる。

【帯状疱疹の発症リスクと症状】

水痘・帯状疱疹ウイルスは初感染後に水痘を発症し、治癒後には神経節に潜伏したウイルスが免疫低下などを引き金に帯状疱疹を発症する場合がある。この帯状疱疹を誘発する原因として疲労やストレスがあげられているが、ストレスの程度に測定基準は無く、患者本人にしかわからない。しかし、ここで気をつけなければならないのがHIVによる免疫低下である。HIV感染症は発症するまでに時間を要し、特に初期では自覚症状に乏しい。その他、がん、重症感染症、他のウイルス感染症や免疫抑制薬（高用量のステロイド）服用もリスクとなり得るため、服用薬剤の確認は必須である。

帯状疱疹の神経痛は水泡形成の数日前から出現することが多く、皮膚の知覚神経に沿って痛みが発生する。多くの場合は左右差があり、片側性に症状が発現する。好発部位は肋間神経、三叉神経および坐骨神経である。急性疼痛にはNSAIDsやアセトアミノフェンが選択される。ここで注意したいのは、治療に用いる抗ウイルス薬によってはNSAIDsを併用した場合、腎血流量の低下を考慮する必要があるため、抗ウイルス薬と鎮痛薬の選択を慎重に行う必要がある。治癒後の神経痛にはプレガバリンやミロガバリンが選択されるが、こちらも腎機能に応じた投与量の調節が必要である。

【抗ウイルス薬の特徴】

帯状疱疹に対する抗ウイルス薬は内服薬と注射薬に分けられるが、初期治療には内服薬が選択される。主な治療薬としてアシクロビル、バラシク

表 帯状疱疹治療時の腎機能に応じた投与量の調節方法

	クレアチニンクリアランス (mL/min)			
	> 50	50 ~ 10	< 10	透析時
アシクロビル	4000mg 分 5	800 ~ 1600mg 分 2	体重に応じて 400mg ~ 800mg 分 1	
バラシクロビル	3000mg 分 3	1000 ~ 2000mg 分 1 ~ 2	500 ~ 1000mg 48 時間ごと	250mg 12 時間ごと
ファムシクロビル	(≥ 60) 1500mg 分 3 (59 ~ 40) 1000mg 分 2 (39 ~ 20) 500mg 分 1 (< 20・透析) 250mg 分 1			

日本腎臓病学会編 :CKD 診療ガイド 2012, 東京医学社, 2012. から引用、一部改変

ロビル、ファムシクロビルおよびアメナメビルがあげられる。

アシクロビルのバイオアベイラビリティは 10 ~ 20% と低く、1 日 5 回の服用を基本とする。これと比較してバラシクロビルはプロドラッグ製剤であり、バイオアベイラビリティは 54% と改善されている。そのため、1 日 3 回の投与が可能である。

核酸アナログ製剤では、バラシクロビル 1 回 1000mg を 1 日 3 回 7 日間またはファムシクロビル 1 回 500mg を 1 日 3 回 7 日間あるいはアシクロビル 1 回 800mg を 1 日 5 回 7 ~ 10 日が推奨されている。どの薬剤も使用可能ではあるが、神経痛の改善効果に対する薬剤間での差異や服用回数からコンプライアンスを考えると 1 日 3 回服用する製剤の方が使用しやすい。しかし、ファムシクロビルを含め核酸アナログ製剤の副作用には急性腎障害があるため、腎機能に応じた投与量の調節(表) や併用薬剤の確認が必要である。

これに対し、非核酸アナログ製剤であるアメナメビルは 1 回 400mg を 1 日 1 回 7 日間使用する。この薬剤の特徴としては、腎機能への影響は少ないが CYP3A4 を阻害する薬剤との併用には注意が必要である。また、服用するタイミングによってバイオアベイラビリティの変動が大きく、空腹時に投与した場合、アメナメビルの吸収が低下する。よって、服薬指導時には十分な説明が必要である。

【おわりに】

抗ウイルス薬の効果を最大限に得るためには、投与方法および投与間隔の適正化を図ることが必要である。特に、腎機能が低下している場合や併用薬剤による腎機能障害のリスクは、薬剤師が安全性を確保する必要がある。そのためには、普段から使用している薬剤や疼痛に対して処方される薬剤などを確認し服薬指導を行うことが治療効果と副作用防止に役立つと考えられる。また、最近では、帯状疱疹予防のためのワクチンも使用できる環境にあるため、発症予防の選択肢として積極的に考慮することも重要である。

参考文献

- 日本腎臓学会編 :CKD 診療ガイド 2012, 東京医学社, 2012.
- Bhavsar A, et al. Open Forum Infect Dis. 2022; 9 (5): ofac118.
- Barda N, et al. N Engl J Med. 2021; 385 (12): 1078-1090.

おすすめの一冊

編集委員 高野 浩史

6月なのに30度超えを連発したりして本当に異常気象ですね。
雨が続く日はお家でゆっくり、アウトドア派の方はキャンプ場でまったり読書を楽しみたいですね。
毎週1冊読書習慣を2年続けているわたしがこの時期におすすめする本をご紹介します。

1 『科学的根拠に基づく最高の勉強法』 安川 康介 著

今まで「これが一番」だと思っていた勉強法。実は有用ではないと知ったら・・・？
本書は科学的根拠に基づいて一番有用な勉強法を紹介しています。
もっと早く知っておけば良かった・・・。子供に勉強法を教えるときにも使えそうな1冊。

著者名 安川 康介
出版社 KADOKAWA
初版発行日 2024/2/15
ISBN-13 978-4046067234



Amazon の URL です



2 『人間標本』 湊 かなえ 著

芸術って突き詰めるとなぜそうなっちゃうの？っていうくらい振り切った内容の本書。
人を標本にしてしまうショッキングな内容の中には、親子の葛藤という少しさみしいストーリーが隠れています。電子書籍では味わいにくいいため、紙の本で読むことをおすすめします。

著者名 湊 かなえ
出版社 角川書店
初版発行日 2023/12/13
ISBN-13 978-4041142233



Amazon の URL です



AIの進化がすごい

盛岡薬剤師会 高橋 宏明

皆様こんにちは。大学時代、前職場時代の同僚であった吉田先生のご紹介で、リレーエッセイを寄稿させていただくことになりました。今回は最近何かと話題の ChatGPT などの AI 技術について詳しくはありませんが、私なりに使用してみた感想を書いていきたいと思います。

初めに代表的な AI である ChatGPT についてお話ししたいと思います。

ChatGPT とは、アメリカの OpenAI 社が開発した高度な AI 技術によって、人間のようになつた自然な会話ができる AI チャットサービスです。私はこのシステムを実際に使用し、とてつもない衝撃を受けました。簡単な文書や単語をいくつかチャットで入力するだけで人間が書いたとしかみえない文章が 10 秒もかからず作成され、内容も私が書くよりもいいのではと感じることがありました。

実際に ChatGPT-3.5 に「ChatGPT について 500 字で説明して」と入力すると以下の【】の内容文章が 5 秒もかからずに作成されました。

【ChatGPT は、OpenAI が開発した先進的な自然言語処理モデルです。これは、大規模なテキストデータセットを使ってトレーニングされ、言語の理解と生成能力を結合しています。ユーザーがテキストで質問や指示を入力すると、その文脈を理解し、適切な応答を生成します。ChatGPT は、自然な対話を行うことができ、科学、技術、日常生活など多岐にわたるトピックに対応します。このモデルは、API としても提供され、開発者が独自のアプリケーションに統合することができます。】

皆様いかがでしょうか？機械的な文章に感じる点もありますが、私的にはわかりやすくまとまっていると思います。指定文字数を増やす、指示に詳細にと追加することにより更に詳細な文章を作成されます。また、現在では有料版にはなりますが ChatGPT-4 が配信され無料版の GPT-3.5 と比較し 100 倍以上の計算能力をもつ更なる高機能な AI を使用することが可能です。

最近ではビジネスシーンでも活用され、音声データからの会議録の文字起こしや要約など、また Excel 関数と連携してのグラフやデータの作成などにも利用されているようです。

AI の進化はとまらず、ニュースなどでも話題となり知っている方もいらっしゃると思いますが動画作成 AI「Sora」が注目されています。また、ファッションセンターしまむらでは AI モデル「瑠奈」が活用され商品をポスター、Instagram などで情報発信をしています。どちらも実際の映像や人間と見間違えるほどのクオリティです。気になるかたは Google で検索すると出てきますので見てみてください、初めて見る方は驚くと思います。

AI はすばらしい技術ではありますが、AI を使って写真や動画、音声を本物そっくり加工する「ディープフェイク」と呼ばれる技術が悪用される可能性もあります。実際に中国やアメリカではディープフェイクを利用した詐欺事件などが増加しているそうです。今後は AI で作成したかを判別するシステムや知識が必要になるのかもしれませんが。

今回は AI の進化について述べさせていただきました。今後、私たちの日常に関わる可能性があります。無料で使えるものもありますので気になる方は、ぜひ AI 技術を触ってみてはいかがでしょうか？

次回は気仙薬剤師会の 小林 裕介 先生にお願いしました。



話題のひろば

卸売販売業 C

私が小学生の頃、子供の数が多き時代だった事もあり、縁日は今とは比べものにならない程の沢山の出店が出ていたものです。中でも私の心を驚摺みにしたのは「カラーひよこ」でした。ピンク・水色・緑・オレンジ等のカラフルなひよこ達はとても魅力的で、色違いで何羽も買集めている友人をととても羨ましく思ったものです。

さて、カラーひよこは一般的に弱いと聞きますが、私が購入した水色のひよこはとても順調に育ちました。大きくなってもずっと水色のままだと信じていたのですが、数ヶ月後には普通の白いにわとりに…(苦笑)

朝になるとコケッコーと雄叫びをあげ、裏庭を元気に駆け回っていた水色ひよこ(鶏)ですが、放し飼いだっため野良猫に狙われるようになり…家族会議の末、当時、岩手公園の一角で飼育されていた動物や鳥がいる檻に預けられる事となりました。岩手公園に預けてからも時々鳥の檻を見に行きましたが、どの鶏が飼っていた水色ひよこなのか区別がつかません。元気に走り回る鶏たちを横目に、子供心にもちょっぴり切ない気持ちで家路についた…そんな思い出です。



病院診療所 「金ちゃん」をつれて

縁日といえば、幼い頃の夏の思い出が蘇ります。夕方になって、神社の境内へ向かいました。はだか電球の明かりと発電機の音。金魚すくいや型抜き、ヨーヨー、お好み焼き、やきそば、わたあめなどの屋台が並び、どれも魅力的でワクワクしました。特に印象に残っているのは、金魚すくいです。

何度も失敗し、隣ですくっている見知らぬお兄ちゃんの実似をしながら、トライ!!

だけど・・・

見かねた金魚すくい屋さんは「がんばったなあ。おまけ。」と、小さな袋を渡してくれました。金

ちゃんです。中の水をこぼさないようにそーっと、そーっと、持ち帰ることに。

オレンジ色の金ちゃんは、5年くらい(屋台の金魚にしては、結構長生きだと思いました)我が家の洗面所で、ゆったりと過ごしました。

縁日の賑やかさ、屋台、発電機の音、金ちゃん、懐かしく思い出しました。

あの頃の昭和のひとつときです。



保険薬局 匿名

日本各地に様々な風習とともに根付く縁日ですが、私の地元には晩秋に行われる酉の市という少し変わった縁日があります。酉の市は11月の酉の日に行われる行事で、例年参道には様々な夜店が並び、多くの参拝客でにぎわっています。中には縁起物の熊手を買い、来年の幸運を願う人の姿も見受けられます。

酉の市の起源には諸説ありますが、一説では豊作を祝い祈願する祭りであり、縁起物の熊手は落ちた収穫物をかき集める農具の一つで、そのかき集めるという機能から福や良縁をかき集めるという意味に転じたものだと言われています。熊手には大小色々なサイズがあり、七福神や大判小判、おかめのお面などの飾りがついたものがあり、見物するだけでも十分楽しめます。

熊手を購入した後こそ祭りの醍醐味を感じる瞬間が訪れます。熊手の商談がまとまると、店の人の威勢のいい掛け声で、手締め(三本締め)が行われます。神社の境内に響きわたる手締めや、家内安全、商売繁盛の掛け声は小気味よく、店の周囲にいる人もともに大勢で手を打つ瞬間が強く印象に残っています。ぜひ皆さんも酉の市に参拝して、来年の良縁を祈願してみたいかでしょうか?



テーマ：緑日の思い出



保険薬局 匿名

緑日とは神仏に縁のある日で、その日に参詣するとご利益があるそうです。

幼い頃の私はそんなこととは知らずに出店へ真っ直ぐ向かいます。只々、何を食べるか考えていましたね。たこ焼き、焼きそば、フランクフルトなどなど。食べ過ぎて、すっかり丸い体になった小学生時代を思い出します。

先日とあるお祭りの出店に苺飴の出店がありました。もうすぐ5歳になる娘が食べたいというので購入。値段は700円。高っ！大きめの苺が3個、串に刺さって飴でコーティング。こんなに食べられるのかと思いきやペロリと平らげて、次はかき氷なんだと。

えっ？

まだ食べるの？

さっきチョコバナナも食べたよ？

パックの焼きそばも半分食べたよ？

…ハワイアンブルーのかき氷をしっかりと食べました。舌と唇が真っ青。

食べ盛りにはまだ早い気がします。遺伝なのでしょうか？

それとも出店の雰囲気かそうするのでしょうか？



保険薬局 匿名

私の地元は山形県の庄内地方という所で、地理的には海側に位置しています。

小さいころ、地元の屋台では「キャンドルボーイ」という地元フードを販売していました。「?????」となる方が多いと思います。「キャンドルボーイ」の正体は、ひも状の餅をソーセージフランクに巻いて、油で揚げた食べ物です。今考えると中々にハイカロリー。地元のお祭り・緑日では結構人気で、学園祭で「キャンドルボーイ」の屋台を出すクラスもあるくらいでした。でも中々他県に出ると、目にする機会が減ります。

たまに類似品をサービスエリアなどで見つけ、「おっ」と思って購入しますが、中々地元の「キャンドルボーイ」の様な味には出会えません。

地元のお祭りにも最近中々行けていないので、今年の夏はぜひ緑日で地元グルメを楽しみたいところです。

次号の「話題のひろば」のテーマは、『印象に残ったオリンピック』です。ご意見は県薬事務局へFAXかE-メールで。

投稿について

*ご意見の掲載に当り記銘について下記項目からお選び、原稿と一緒にお知らせください。

(1) 記銘について

- | | |
|---------|---------|
| ①フルネームで | ②イニシャルで |
| ③匿名 | ④ペンネームで |

(2) 所属について

- | | |
|--------|--------|
| ①保険薬局 | ②病院診療所 |
| ③一般販売業 | ④卸売販売業 |
| ⑤MR | ⑥行政 |
| ⑦教育・研究 | ⑧その他 |

*誌面の関係で掲載できない場合のあることをご了承ください。



職場紹介

ファースト調剤薬局北上済生会病院前店（北上薬剤師会）

令和2年8月に開局し、北上済生会病院が現在の北上市九年橋へ移ったことをきっかけに、令和2年11月24日リニューアルオープンしてから、もう少しで4年となります。

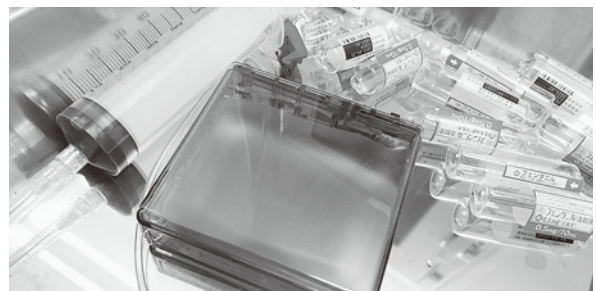
当店は「病院と変わらぬ医療提供を目指す薬局」をコンセプトとし、できないことがない薬局をスタッフ一同目標としています。積極的に医療機関との連携強化に取り組み、北上市モバイルクリニック事業を利用する患者さんへの対応を行うなど、よりよい医療サービスを提供できるよう励んでおります。総合病院の門前として運営しておりますが、在宅医療にも力を入れており、とくに無菌調剤を必要とする高度な在宅医療に自信を持って対応できる薬局です。

当店の特徴をいくつかご紹介します。まずはドライブスルーを完備しております。開局した時期は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、処方箋の対応だけでなく、無料検査事業においても多くの方にご利用いただきました。現在も産婦人科、小児科をはじめ多くの患者さんに活用いただいております。二つ目の特徴として、当店にはメディカルアロマアドバイザーがおり、アロマを通じて患者さんのお悩みを解決しております。

三つ目として、当店最大の特徴と言っても過言ではない、待合室中央に設置した無菌調剤室をご紹介します。設計の際、パフォーマンスルームとして多くの方に見てもらうことを目的に、こどもからも見やすいようにFIX窓を大型にし、高さも10cm下げています。まさに丸見えの空間であり、調製していると内部を覗いてくる患者さんもいます。それは狙い通りで、お蕎麦屋さんの蕎麦打ちのように、物を作っている光景は興味をそそられると思います。薬剤師が注射薬を調製している！もっと薬剤師を知ってもらいたい、そんな願いを込めて設計しました。

機能面だけでなく、ご利用いただく患者さんに

満足いただけるよう日々試行錯誤しています。どんどん進化し続ける、新しいことにチャレンジする、そんな当店を簡単にではありますがご紹介させていただきました。最後に、無菌調剤などに関することは薬局としてではなく、個人的にご相談いただければ幸いです。



〒024-0063 北上市九年橋3-18-15

TEL:0197-61-2838 FAX:0197-61-2839

宮古山口病院 (宮古薬剤師会)

はじめまして。宮古山口病院薬剤課です。

現在は薬剤師4名、事務員2名が所属しています。外来はほとんどが院外処方となりましたので、主に入院患者様への調剤、服薬指導等を行っています。

調剤では、経管栄養の患者様だけでなく、高齢の患者様も多いので、医師・看護師と連携し、患者様が飲みやすいように剤形を工夫しています。

また服薬指導では、精神障害だけでなく知的障害のある患者様もいらっしゃるの、患者様の話だけではなく、普段と違うところがないか様子を確認しながら、それぞれの患者様に合わせた説明を心がけています。

JR山田線宮古駅から車で約10分という自然豊かな立地のため、周辺には季節ごとに様々な花が咲き、鳥の囀りが聞こえてきます。近くには三鉄の線路があるので、汽笛を鳴らして走る姿が見られます。

社団法人新和会 宮古山口病院は昭和36年11月に個人病院として開業し、昭和40年4月に医療法人となり、今年で法人設立59年になります。病院のほか、精神障害者グループホームや介護老人保健施設桜ヶ丘、老人グループホーム柿の木ホーム等があります。平成28年10月に病院の新築移転・改築が完了して、以前よりも広く明るい薬剤課となりました。

平成27年1月から使用している新和会のシンボルマークは、宮古の「森・川・海」に『親しみやすさ』と『信頼感』を併せて表現しながら、患者様が抱える三障害（精神障害・身体障害・知的障害）に向き合っていく理念、バイオ・サイコ・ソーシャルといった精神科医療が向き合っていくべき問題などをイメージしています。

今後も『「いたわり」と「やさしさ」をもって、患者様と地域に信頼される医療を提供します』という基本理念を胸に日々の業務にあたっていきたいと思います。



〒027-0063 宮古市山口5-3-20
TEL:0193-62-3945 FAX:0193-63-7545



会員の動き



会員の動き（令和6年5月1日～令和6年6月30日）

☆県薬（および日薬・地域薬剤師会）への入会・退会・変更について
 県薬の薬剤師向けウェブページに Excel 書式・手書き用 pdf 書式を掲載しました。
 必要事項を入力もしくは記入した書式を、メール添付送信、FAX 送信、郵送のいずれかでお送りいただくか、事務局へお持ちください。Excel 書式 pdf 書式を使用出来ない場合には、手書き用書式を郵送いたしますので事務局までご連絡ください。登録事項に変更が生じた場合には、お早めに書類を提出していただくようお願いいたします。
 また、薬剤師賠償責任保険に加入なさっている場合には、これら書式の提出とは別の書式にて日薬へも提出する必要がありますので、詳しくは日薬ホームページ HOME > 日本薬剤師会について > 会員向け福利厚生のご案内 > 薬剤師賠償責任保険・サイバー保険 のページをご覧ください。

（5月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	賛	田屋博美 道明薬局	020-0851	盛岡市向中野字道明19-1	019-656-7092	019-656-7093	
盛岡	1	村上恵美子 ドラッグコスモス	020-0053	盛岡市上太田金財92-1	019-656-2255	019-656-2256	東北薬大 S51
盛岡	6	藤田史帆 こまち薬局	020-0034	盛岡市盛岡駅前通9-10	019-652-7581	019-652-7582	星薬大 H08
盛岡	4	坂本亜子 グリーン薬局	020-0127	盛岡市前九年2-2-38	019-645-3324	019-645-3390	北里大 H05
花巻	賛	南雲雅弘 あい薬局花城店	025-0075	花巻市花城町12-14	0198-21-5033	0198-22-7688	
北上	7	太田祐輝 岩手県立中部病院	024-8507	北上市村崎野17地割10番地	0197-71-1511	0197-71-1414	岩手医科 R03
北上	7	杉山育美 岩手医科大学 薬学部 医療 薬科学講座 創制学分野	028-3694	紫波郡矢巾町医大通1-1-1	019-651-5111	019-698-1832	北陸大 H15
奥州	4	葛巻啓貴 リリイ薬局水沢店	023-0833	奥州市水沢真城字杉山70-3	0197-47-4391	0197-47-4392	東北薬大 H27
奥州	6	山下菜穂 うさぎ調剤薬局	023-0054	奥州市水沢字吉小路3-3	0197-51-7070	0197-51-7071	岩手医科 R05
奥州	6	及川千春 つくし薬局はらなか店	023-0827	奥州市水沢太日通り二丁目4番10号	0197-34-0280	0197-34-0281	北陸大 H16
気仙	7	米田龍人 岩手県立大船渡病院	022-8512	大船渡市大船渡町字山馬越10番地1	0192-26-1111	0192-27-9285	東北医薬 R05
宮古	6	西野薫 あさひ調剤薬局	027-0083	宮古市大通4丁目5-1	0193-71-2015	0193-71-2017	東北薬大 S63
久慈	7	佐藤克生 岩手県立久慈病院 薬剤科	028-0014	久慈市旭町第10地割1	0194-53-6131	0194-52-2601	静薬大 R05

（6月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	6	小林礼佳 つくし薬局盛岡駅前店	020-0034	盛岡市盛岡駅前通14番9号 平戸屋ビル1階	019-601-7654	019-601-7655	東北医薬 R03
盛岡	6	太田夢 こまち薬局	020-0034	盛岡市盛岡駅前通9-10	019-652-7581	019-652-7582	岩手医科 R02

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	6	吉田 真理子 中ノ橋薬局	020-0871	盛岡市中ノ橋通一丁目7-15	019-624-2823	019-653-0643	北陸大 H16
盛岡	6	山内 健太郎 本宮センター薬局	020-0857	盛岡市北飯岡1丁目2-71	019-656-5867	019-656-5868	岩手医科 R05
花巻	6	遠山 未紗 つくし薬局遠野病院前店	028-0541	遠野市松崎町白岩15-13-11	0198-66-3300	0198-66-3301	北医療大 R03
花巻	7	大森 友月 総合花巻病院	025-0082	花巻市御田屋町4-56	0198-23-3311		岩手医科 R04
北上	賛	石澤 洋子 ウイル調剤薬局	024-0071	北上市上江釣子7-97-1	0197-71-5533	0197-71-5533	
北上	6	小梨 湧太 つくし薬局柳原店	024-0083	北上市柳原町5丁目12番16号	0197-62-5611	0197-62-5612	いわき R05
奥州	6	湊谷 敬太 つくし薬局はらなか店	023-0827	奥州市水沢太白通り2丁目4番10号	0197-34-0280	0197-34-0281	東北医薬 R05
釜石	6	米田 竜 つくし薬局本店	028-1121	上閉伊郡大槌町小鏡第23地割字寺野23-2	0193-42-8500	0193-42-8501	昭和薬大 R05
宮古	7	佐藤 朱莉 岩手県立宮古病院	027-0096	宮古市崎嶽ヶ崎第1地割11-26	0193-62-4011	0193-63-6941	岩手医科 R05
宮古	1	山根 弘 株式会社ストレッチア	104-0028	中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲八重洲セントラルタワー8階	03-6838-2859	03-5539-1250	日大 H10
二戸	6	菅原 公輔 つくし薬局二戸店	028-6103	二戸市石切所字川原28-10	0195-22-3311	0195-23-8811	東北医薬 R02
二戸	6	赤間 達海 つくし薬局二戸店	028-6103	二戸市石切所字川原28-10	0195-22-3311	0195-23-8811	いわき R05

(5月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容			
盛岡	船越 孝治	勤務先	〒020-0807	盛岡市加賀野4丁目16番6号	こまくさ薬局 電話 019-605-8686 FAX 019-605-8880	
盛岡	渡辺 憲之	勤務先	〒020-0851	盛岡市向中野字道明19-1	道明薬局 電話 019-656-7092 FAX 019-656-7093	
盛岡	赤坂 真理	勤務先	〒020-0851	盛岡市向中野字道明19-1	道明薬局 電話 019-656-7092 FAX 019-656-7093	
盛岡	藤原 結菜	氏名		旧姓：米田		
盛岡	吉田 晃大	勤務先	〒020-0066	盛岡市上田一丁目10番36号	あさがお薬局上田店 電話 019-681-4371 FAX 019-681-4372	
盛岡	藤井 良耕	勤務先	〒028-3603	紫波郡矢巾町西徳田第5地割1番地1	きりの調剤薬局 電話 019-698-4193 FAX 0196-983-3331	
盛岡	藤井 雅子	勤務先 郵便番号訂正	〒020-0022			
盛岡	鹿野 京子	勤務先	〒020-0834	盛岡市永井22地割3番地128	すばる永井薬局 電話 019-614-0025 FAX 019-614-0026	
花巻	小林 沙紀	勤務先	〒025-0091	花巻市西大通り2丁目11-3	タカハシひかる薬局 電話 0198-41-1340 FAX 0198-41-1341	
花巻	似内 大介	勤務先	〒025-0016	花巻市高木15-18-13	たかき薬局 電話 0198-41-1522 FAX 0198-41-1523	
花巻	阿部 大智	勤務先	〒028-3303	紫波郡紫波町高水寺字大坊183-1	調剤薬局ツルハドラッグ紫波店 電話 019-672-6568 FAX 019-672-6568	
北上	花坂 彩	氏名		旧姓：井上		
北上	西舘 利香	勤務先および地域	〒024-8507	北上市村崎野17地割10番地	岩手県立中部病院 電話 0197-71-1511 FAX 0197-71-1414	旧地域 ：奥州
北上	佐々木 優	勤務先および地域	〒024-8507	北上市村崎野17-10	岩手県立中部病院 電話 0197-71-1511 FAX 0197-71-1414	旧地域 ：二戸

地域	氏名	変更事項	変更内容	
奥州	佐々木 美羽	勤務先、地域 および氏名	〒023-0022	奥州市水沢中城6-3 西大通薬局 電話 0197-51-6000 FAX 0197-51-6002 旧姓：高橋 旧地域：盛岡
奥州	小原 純子	勤務先	〒028-0833	奥州市水沢上姉体6-6-1 すみれ薬局マイアネ店 電話 0197-28-1800 FAX 0197-26-5588
気仙	熊谷 玲子	勤務先		無従事
釜石	阿部 ゆき奈	勤務先および 地域	〒026-0055	釜石市甲子町第10地割483-6 岩手県立釜石病院 電話 0193-25-2011 FAX 0193-23-9479 旧地域：花巻
宮古	白野 喬子	勤務先	〒027-0203	宮古市津軽石5-79-19 津軽石やさしい薬局 電話 0193-65-7780 FAX 0193-65-7781
宮古	白野 弦樹	勤務先	〒027-0042	宮古市神田沢町3-11 千徳ファミリー薬局 電話 0193-65-8222 FAX 0193-65-8221
二戸	松葉 智哉	勤務先および 地域	〒028-6193	二戸市堀野字大川原毛38-2 岩手県立二戸病院 電話 0195-23-2191 FAX 0193-63-6941 旧地域：宮古
二戸	蛇石 真友	氏名		旧姓：藤本

(6月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容	
盛岡	福原 秀和	勤務先	〒025-0016	花巻市高木第16地割68-6 調剤薬局ツルハドラッグ花巻高木店 電話 0198-29-4024 FAX 0198-29-4024
盛岡	田村 晋弥	勤務先	〒024-8507	北上市村崎野17-10 岩手県立中部病院 電話 0197-71-1511 FAX 0197-71-1414
盛岡	野本 未優	勤務先	〒020-0121	盛岡市月が丘1丁目29番7号 月が丘薬局 電話 019-648-3939 FAX 019-648-4500
北上	戸羽 美咲	勤務先、地域 および氏名	〒024-0083	北上市柳原町5丁目12番16号 つくし薬局柳原店 電話 0197-6221-5611 FAX 0197-62-5612 旧姓：中屋 旧地域：気仙
奥州	石川 佳奈	勤務先	〒023-0864	奥州市水沢龍ヶ馬場61 岩手県立胆沢病院 電話 0197-24-4121 FAX 0197-24-8194
一関	佐々木 節子	勤務先		無従事
一関	高橋 未来	氏名		旧姓：佐々木
気仙	尾形 仁志	勤務先および 地域	〒022-8512	大船渡市大船渡町字山馬越10番地1 岩手県立大船渡病院 電話 0192-26-1111 FAX 0192-27-9285 旧地域：盛岡
釜石	大釋 瞬	勤務先	〒026-0055	釜石市甲子町10-159-2 中田薬局松倉店 電話 0193-23-1230 FAX 0193-23-1232
釜石	大釋 里佳子	勤務先および 氏名	〒026-0041	釜石市上中島町3-2-15 中田薬局上中島店 電話 0193-21-2050 FAX 0193-21-2051 旧姓：平野
宮古	長岐 昇	勤務先および 地域	〒027-0025	宮古市宮町三丁目9番14号 東北アルフレッサ(株)宮古支店 電話 0193-62-3638 FAX 0193-63-5676 旧地域：花巻
二戸	佐々木 良江	勤務先および 地域	〒028-6302	九戸郡軽米町大字軽米第2地割54番地5 岩手県立軽米病院 電話 0195-46-2411 FAX 0195-46-3681 旧地域：久慈
二戸	古里 歩美	勤務先		無従事

5月退会

(盛岡) 安部 聡、原田 洋子、小原 瞳、松井 浩之、菅原 まさ子 (花巻) 佐々木 裕佳
(奥州) 細川 剛志、中村 聡 (釜石) 石浦 純

6月退会

(盛岡) 高橋 英子、渡部 茜、畠山 裕一、井口 かな、松浦 美智子 (一関) 和田 将彌
(釜石) 平野 佳乃、宇部 博英、佐藤 洋充 (気仙) 千葉 史子、金沢 杏奈 (宮古) 磯野 瑠

会 員 数

	正 会 員	賛 助 会 員	合 計
令和6年6月30日現在	1,676名	73名	1,749名
令和5年6月30日現在	1,727名	74名	1,801名



保険薬局の動き



新たに指定された保険薬局

地域名	指定年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	TEL
奥州	R6.04.19	ふたば薬局	中村 誼真	029-4503	金ヶ崎町西根下谷地92-1	0197-41-0455
北上	R6.06.01	おでんせ薬局	高津 光輝	024-0061	北上市大通り1-3-1	0197-65-5551
盛岡	R6.06.01	矢巾西口薬局	野館 敬直	028-3614	矢巾町大字又兵エ新田5-312	019-681-9495
盛岡	R6.06.15	トライ薬局	鷹鷲 直佑	028-7112	八幡平市田頭37-103-6	0195-78-8224
盛岡	R6.07.11	どんぐり薬局さかな町	赤間 千夏	020-0871	盛岡市中ノ橋通1-6-8	019-656-9700
盛岡	R6.07.01	アヤマ薬局	藤井 純也	020-0015	盛岡市本町通3-19-31	019-654-1401
一関	R6.07.01	ウエルシア薬局一関末広店	田中 純一	021-0032	一関市末広1-8-18	0191-23-6575



求人情報



受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R6.7.12	病院	社会医療法人みやま会 盛岡観山荘病院	盛岡市高松四丁目20番40号	019-661-2685 事務局長 吉田 与末	常時 パート	8:30~17:00	8:30~12:30	日曜、祝日、他
R6.7.12	病院	盛岡医療生活協同組合 川久保病院	盛岡市津志田26-30-1	019-635-1305 事務長 片方 直樹	常時	8:45~17:15	8:45~12:30	土曜、日曜、祝日、他
R6.7.12	病院	枳内病院	盛岡市西仙北一丁目15-7	019-681-3575 事務部長 金野 靖	常時	8:30~17:00	8:30~12:30	日曜、祝日、他(4週6休シフト制)、夏期休暇、年末年始
R6.7.12	保険薬局	こずかた薬局	盛岡市上田1丁目7-17	019-654-7722 代表取締役 佐藤 昌作	常時 パート	9:00~18:00	9:00~13:00	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	サンケア薬局盛岡長橋店	盛岡市長橋町38番10号	019-601-4777 工藤 紀久雄	常時 パート	8:45~18:30	8:45~13:30	木曜、日曜、祝日、年末年始、夏季休暇

受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R6.7.12	保険薬局	あぞみ薬局本宮店	盛岡市本宮2丁目20-18	019-639-8706 武田 康子	常時	8:30~17:30	8:30~12:30	日曜、祝日、お盆、年末年始
R6.7.1	保険薬局	永井中央薬局	盛岡市永井19地割253番地1	019-605-7050 小笠原 理恵	常時	8:30~18:30 (木8:30~17:00)	8:30~13:00	第4土曜、日曜、祝日、他、夏季休暇、年末年始
R6.7.12	病院	医療法人社団松誠会 滝沢中央病院	滝沢市鶴飼笹森42番地2	019-613-3081 次長 中村 三奈江	常時	8:30~17:15	8:30~12:30	第2土曜、日曜、祝日、他、夏季休暇、年末年始
R6.7.12	病院	医療法人社団松誠会 滝沢中央病院	滝沢市鶴飼笹森42番地2	019-613-3081 次長 中村 三奈江	パート	8:30~17:00 (4時間以上)	8:30~12:30	第2土曜、日曜、祝日、他、夏季休暇、年末年始
R6.7.12	医薬品製造販売業	シミックCMO(株) 西根工場	八幡平市大更第2地割154-13	0195-76-5184 人事総務課課長 杉澤 勝洋	常時	8:30~17:30		土曜、日曜、祝日、お盆、夏季休暇、年末年始
R6.7.12	病院	南昌病院	矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始
R6.7.12	病院	南昌病院	矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	パート	8:30~17:00 (6時間程度)		土曜、日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	こずかた薬局 やはば店	矢巾町大字南矢幅第9地割字田中195番地	019-654-7722 代表取締役 佐藤 昌作	常時 パート	9:00~18:00	9:00~13:00	日曜、祝日、他3回/月、お盆、年末年始
R6.7.12	保険薬局	ミドリ薬局 日詰店	紫波町日詰駅前一丁目8-4	019-671-1203 金子 和子	パート	8:30~16:00 (4~6時間) (木曜休み可)	8:30~12:30	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	有限会社 薬師会 (こしおう薬局)	花巻市高木第18地割69-1	019-676-5010 取締役 曾我部 光弘	パート	8:30~17:30 (水8:30~12:30)	8:30~12:30	日曜、祝日、他、年末年始
R6.7.12	保険薬局	パール薬局	花巻市西大通り二丁目22-17	0198-22-3517 氏家 道子	常時	8:30~18:30 (木8:30~13:00)	8:30~13:00	日曜、祝日、他
R6.7.12	病院	遠野はやちねホスピタル	遠野市青笹町中沢5地割5番地	0198-62-2026 事務長 宮澤 秀紀	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、他、年末年始、開院記念日
R6.7.12	保険薬局	有限会社かたくり薬局 (かたくり薬局)	北上市大通り4丁目3-1	0197-61-3351 取締役 本田 昭二	パート	応相談	応相談	火曜、日曜、祝日
R6.7.12	保険薬局	サンケア薬局県立中部病院前店	北上市村崎野17地割167-1	019-601-4777 工藤 紀久雄	常時	8:30~18:00	8:30~13:00	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社 (リリオ薬局北上店)	北上市飯豊20地割123-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度) (水9:00~12:30)	9:00~12:30	日曜、祝日、他
R6.7.12	その他 (品質改善業務)	株式会社エイアンドティー	奥州市江刺岩谷堂字松長根63-2 (江刺中核工業団地)	080-9369-5309 寺澤 萌音	常時	8:30~17:05		土曜、日曜、祝日
R6.7.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社 (リリオ薬局水沢店)	奥州市水沢真城字杉山下70-3	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~19:00 (8時間程度)	9:00~13:00	木曜、日曜、祝日
R6.7.12	保険薬局	大手町薬局 三関薬局 銅谷調剤薬局 ※いづれかに勤務	一関市大手町7-2 一関市三関字仲田29-3 一関市銅谷町9-24	0191-26-0725 代表取締役社長 関 俊昭	常時 パート	9:00~18:00	9:00~13:00	土曜(交代制)、日曜、祝日、年末年始3日、夏季休暇2日
R6.7.12	保険薬局	有限会社 創志白澤会 (かたくり薬局)	一関市上坊6-36	0191-31-1771 代表取締役 小笠原 慈夫	常時	9:00~18:00	9:00~13:00	日曜、祝日、他、年末年始、夏季休暇
R6.7.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社 (千厩調剤薬局)	一関市千厩町千厩字草井沢43-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度)	9:00~12:00	日曜、祝日、他

受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R6.7.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リリイ薬局藤沢店)	一関市藤沢町藤沢字町裏180-2	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00～18:30 (8時間程度)	9:00～13:00	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(つばき薬局)	大船渡市盛町字内ノ目3-17	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00～18:30 (8時間程度)	9:00～12:00	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	健康堂薬局駅前店 健康堂薬局小山田店 健康堂薬局栄町店 ※いずれかに勤務	宮古市栄町2-4 宮古市小山田2-7-70 宮古市栄町1-62	0193-62-3311 城内 裕子	常時	9:00～17:30	9:00～13:00	日曜、祝日
R6.7.12	保険薬局	有限会社 ミドリ薬局	宮古市実田二丁目5-9	0193-62-0012 取締役 安見 一幸	常時	8:30～18:00 (木8:30～16:00)	8:30～12:30	日曜、祝日、他
R6.7.12	保険薬局	木いちご薬局	二戸市石切所字森合31	0195-23-1539 渡邊 幸弘	常時	8:45～17:45	8:45～12:45	木、金曜日のいずれかと日、祝日(週休2.5日)

■岩手県薬剤師会における【薬剤師無料職業紹介所】は、令和4年3月末日をもって終了いたしました。今後は求人情報のみの掲載とさせていただきますので、求職ご希望の方は、求人先へ直接ご連絡お願いいたします。なお、求人情報の掲載をご希望の方は、岩手県薬剤師会事務局までご連絡ください。



図書紹介

No.	図書名	発行	判	型	定価	会員価格
1.	「保険調剤Q&A 令和6年版」	じほう	A5判	約480頁	2,970円(税込)	2,530円(税込) (本体 2,300円)
2.	「保険薬局Q&A 令和6年版」	じほう	A5判	約350頁	2,640円(税込)	2,310円(税込) (本体 2,100円)
3.	「ハイリスク薬チェックシート 第5版」	じほう	B5判	410頁	4,730円(税込)	4,180円(税込) (本体 3,800円)
4.	『居宅療養管理指導マニュアル 第5版』	じほう	A4判	176頁	3,410円(税込)	3,080円(税込) (本体 2,800円)

※なおインボイス制度開始に伴い、税込請求金額には端数処理により数円の差異が生じることがございますのでご注意ください。

送料 No.1について

- ①県薬及び地域薬剤師会に送付の場合無料。
 - ②個人の場合10冊以上を一括同一箇所に送付する場合は無料。
- 1～9冊までは、1回の発送につき一律550円(税込)。

☆図書の購入申し込みは、専用の申し込み用紙で、県薬事務局までFAXして下さい。
 専用の申し込み用紙は、県薬ホームページ会員のページからダウンロードしてご利用下さい。
 県薬ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>
 会員のページ ユーザー名 iwayaku
 パスワード ipa2210

編集後記

6月より施行となった診療報酬改定ですが、後発品・バイオ、賃上げ、薬剤師出向など気になるものが多々あり、各施設対応を行っているのではないのでしょうか。その中でも、がん薬物療法体制充実加算に期待しております。薬剤師外来のような業務（医師の診察前）に加算がついたことは画期的ではないのでしょうか。医師の診察前に薬剤師が関わるということが他の分野でも、もっと広がっていくといいなと思っています。

（編集委員 佐々木 拓弥）

・・・・・・・・ お知らせ ・・・・・・・・

岩手県薬剤師会館はお盆のため令和6年8月15日（木）、16日（金）は休館いたします。

（一社）岩手県薬剤師会ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>

「会員のページ」ユーザー名 **iwayaku**
パスワード **ipa2210**

「イーハトーブ」は、会員相互の意見や情報の交換の場です。
会員の皆様からの投稿・意見・要望をお待ちしております。

投稿・意見・要望あて先 県薬事務局 TEL 019-622-2467 FAX 019-653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

（アイ・ピー・エー・イチ・エイチ・イー・エー・ディー）

編 集	担当副会長	金澤貴子
	担当理事	高林江美、川目聖子、高橋めぐみ、高橋さくら、佐藤明美
	編集委員	川目聖子、高野浩史、安倍 奨、佐々木拓弥
	地域薬剤師会編集委員	高野浩史（盛岡）、高橋めぐみ（花巻）、佐藤慎平（北上）、 千葉千香子（奥州）、村上達郎（一関）、金野良則（気仙）、 多田光知子（釜石）、高濱志保、道又 翔（宮古）、新渕純司（久慈）、 金澤 悟（二戸）

イーハトーブ～岩手県薬剤師会誌～ 第104号

第104号（奇数月1回末日発行）

令和6年7月30日 印刷

令和6年7月31日 発行

発行者 一般社団法人 岩手県薬剤師会

会長 畑澤博巳

発行所 一般社団法人 岩手県薬剤師会

〒020-0876 盛岡市馬場町3番12号

TEL (019) 622-2467 FAX (019) 653-2273

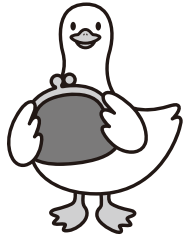
e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

印刷所 杜陵高速印刷株式会社

〒020-0811 盛岡市川目町23番2号

TEL (019) 651-2110 FAX (019) 654-1084

がんを含む
病気や
ケガの
備えに



手軽に備える医療保険
EVER
シンプル

No.1 アフラック
がん保険・医療保険
保有契約件数
令和4年版 インシュアランス生命保険統計号



心配な
「がん」の
備えに

●契約年齢●
0歳～
満85歳まで
※ご契約内容により異なります。

「生きる」を創る
がん保険

WINGS

必要な保障だけ手軽に備える、自由に選べる医療保険

治療費と諸経費に備える基本保障に加えて、
特約で三大疾病^{(*)1}への備えも

▼基本プラン		保険期間
月額保障 治療費	治療給付金 病気・ケガによって、つぎのいずれかに該当したとき 入院 4か月型^{(*)2} 入院をしたとき 入院中の手術 月数無制限 入院中に手術を受けたとき 放射線治療 月数無制限 放射線治療を受けたとき 外来手術 月数無制限 外来によって手術を受けたとき	いずれかに該当した月ごとに1回 同月に複数の支払事由に該当した場合でも、重複してお支払いしません。 10万円 外来手術のみに該当した月の場合 2.5万円
	疾病入院給付金 災害入院給付金 病気・ケガによって入院をしたとき	1日につき 5,000円
	通院給付金^{(*)3} 入院・手術・放射線治療の前後に、病気・ケガの治療を目的とする通院をしたとき	1日につき 5,000円 往診、訪問診療、オンライン診療および電話診療も保障
日額保障 諸経費		終身

ニーズに応じて付加できます。

三大疾病保険料払込免除特約^{(*)4} (上皮内新生物保障特約付き) 免除事由に該当したとき以後の保険料はいただきません(保障は継続します)

(*)1がん(悪性新生物)、心疾患、脳血管疾患 (※2)支払事由のうち、入院のみに該当した月は、1回の入院についての治療給付金をお支払いする月数に限度(4か月)があります。また、治療給付金の支払限度の型は、1か月型をお選びいただくこともできます。(※3)ご希望により、取り外すことができます。△三大疾病保険料払込免除特約のがん(悪性新生物)・上皮内新生物の保障開始まで、3か月の待ち期間(保障されない期間)があります。※ご希望により、記載以外の給付金額の設定などができます。

月払保険料例 個別取扱

保険料払込期間:終身 治療給付金の支払限度の型:4か月型
 <三大疾病保険料払込免除特約(上皮内新生物保障特約)>付き
 <手術・放射線治療不担保特約>なし <入院給付金不担保特約>なし
 <健康祝金特約>なし 定額タイプ

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
男性	2,597円	3,332円	4,901円	8,351円
女性	3,091円	3,998円	4,632円	6,742円

2023年9月19日現在

幅広い保障で経済的負担をサポートするがん保険

治療前の検査から治療後の外見ケアまで
幅広い保障でしっかり備えることができます。

▼治療前の保障		保険期間
精密検査	要精検後精密検査給付金 ^{(*)4}	検診ごとに1年に1回 2万円 ^{(*)5} 10年満期
▼治療中の保障		
診断	診断給付金	一時金として がん 50万円 上皮内新生物 5万円
	特定診断給付金 ^{(*)6}	一時金として がん 50万円
	複数回診断給付金	1回につき がん 50万円 上皮内新生物 5万円
入院	入院給付金	1日につき 10,000円 ^{(*)7} 終身
通院	通院給付金	1日につき 10,000円
治療	治療給付金	受けた月ごと 10万円 ホルモン剤治療のみの場合 5万円
	特定保険外診療給付金 ^{(*)6} (^{(*)8})	受けた月ごと 50万円
	がんゲノムプロファイリング検査給付金 ^{(*)6}	受けた月ごと 10万円 ^{(*)5} 10年満期
先進医療・患者申出療養	がん先進医療・患者申出療養給付金 ^{(*)6}	自己負担額と同額(通算2,000万円まで)
	がん先進医療・患者申出療養一時金 ^{(*)6}	一時金として1年に1回 15万円
外見ケア	〈外見ケア特約〉 外見ケア給付金 ^{(*)6}	①顔・頭部の手術②手足の切断術 ③頭皮の脱毛症状 1回限り 20万円 1回限り 10万円 ^{(*)5} 10年満期
特定保険料払込免除特約 ^{(*)6}	免除事由に該当したとき以後の保険料はいただきません(保障は継続します)	

さらにニーズにあわせて特約を付加して、保障を強化

(*)4所定のがんの検診を受診し、医師の要精密検査の判定により精密検査を受けたときにお支払いします。(※5)所定の年齢まで10年ごとに更新があります。(※6)上皮内新生物は、保障の対象外です。(※7)治療給付金(がん治療保障特約)は、保険期間10年をお選びいただくこともできます。(※8)がん診療連携拠点病院等において、公的医療保険制度の対象とならない所定の手術・放射線治療・抗がん剤治療・ホルモン剤治療を受けたときにお支払いします。△保障開始まで3か月の待ち期間(保障されない期間)があります。※ご希望により、記載以外の給付金額の設定などができます。

月払保険料例 個別取扱

解約払戻金なしタイプ 保険料払込期間:保険期間と同一
 <外見ケア特約><特定保険料払込免除特約>付き 定額タイプ

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
男性	2,866円	3,949円	5,766円	8,730円
女性	3,189円	4,302円	5,922円	7,162円

※更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

2023年9月19日現在

●「先進医療」および「患者申出療養」は、厚生労働大臣が定める医療技術です。これらは医療技術ごとに適応症(対象となる疾患・症状など)および実施する医療機関が限定されています。また、医療技術・適応症・実施する医療機関は随時見直されます。

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

ナカイ株式会社 盛岡支店 ナカイ 保険

〒020-0025 盛岡市大沢川原3丁目8-40 / 1F
 TEL:019-652-3261(代) FAX:019-652-3275

フリーダイヤル(通話料無料)

0120-523-261
 受付時間/9:00~18:00(土・日・祝除く)

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。



アフラック 盛岡支社

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス15F
 当社保険に関するお問合わせ各種お手続き
 コールセンター 0120-5555-95

P23159 AF ツール -2023-0324-2308030 8月14日

感染対策をしっかりとしましょう



©わんこきょうだい